

越前町
学校教育環境調査アンケート
結果報告書

【保護者対象】

平成 31 年 1 月

越前町学校教育環境調査委員会

1. 調査の目的

急激に進行する少子高齢化に伴い、町内小・中学校の児童・生徒数も減少傾向にあります。こういった状況の中、越前町の学校教育環境の現況を把握し、今後も児童・生徒数の減少が見込まれることを町全体で現実的な問題として認識したうえで、将来の越前町の教育に対する展望を協議していかなければなりません。そのため、児童・生徒、保護者、地域住民の意向の把握を行うことを目的として、アンケート調査を実施します。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域：越前町全域
- (2) 調査対象：越前町内在住の未就学児、小学生、中学生の保護者
- (3) 調査時期：平成30年9月21日（金）～10月12日（金）
- (4) 調査方法：(未就学児保護者)郵送配布、郵送回収
(小学生、中学生保護者)学校配布、学校回収
- (5) 回収状況：

アンケート配布数	アンケート回収数	有効回収率
2, 058	1, 566	76.09%

3. その他

- (1) 回答結果の「%」は、アンケート配布数に対して、それぞれの回収数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の回答選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、報告書内のグラフにも反映しています。
- (2) 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 無回答とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

問2. あなた(回答者)の年齢はいくつですか。(一つに○)

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 |
| 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 | 9. 55～59歳 |
| 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70歳以上 |

問3. あなた(回答者)のお住いの地区はどの小学校区ですか。(一つに○)

地区表示ではなく、住所表示になっています。

1. 朝日小学校区

西田中、西田中1～3丁目、内郡、東内郡1～4丁目、朝日(14字～16字除く)
朝日1丁目、上川去(46字を除く)、岩開、佐々生、気比庄、田中
市、乙坂、栃川、天王、天宝、宝泉寺

2. 常磐小学校区

朝日(14字～16字に限る)、上川去(46字に限る)、金谷、青野、頭谷
菜原、境野

3. 糸生小学校区

横山、牛越、野末、大畑、小倉、下糸生、大谷寺、中野、上糸生、小川
真木、天谷、東二ツ屋

4. 宮崎小学校区

熊谷、古屋、増谷、小曾原、江波、広野、蚊谷寺、檜津、八田新保、船場
八田、円満、上野、野、宇須尾、大谷、蟬口、寺、陶の谷

5. 四ヶ浦小学校区

玉川、血ヶ平、左右、梨子ヶ平、梅浦、宿、新保、小樟、大樟

6. 城崎小学校区

道口、厨、茂原、高佐、米ノ、午房ヶ平、六呂師

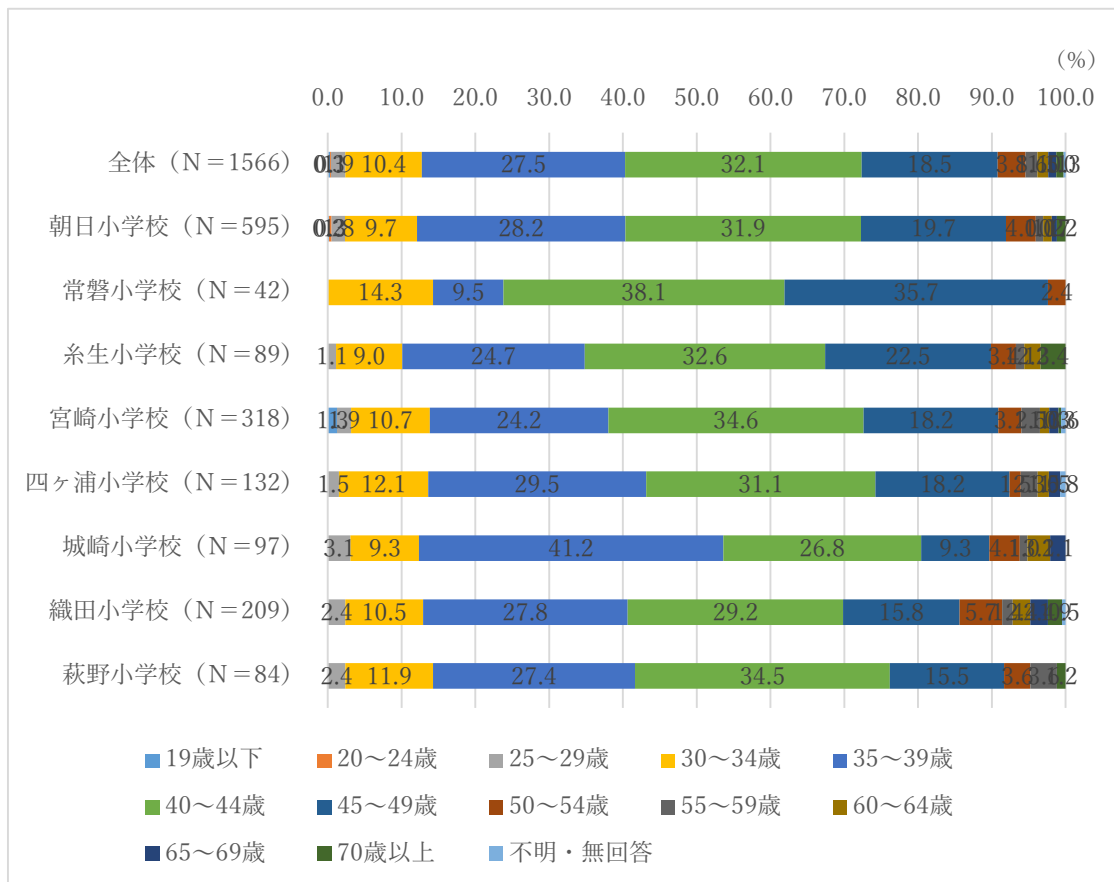
7. 織田小学校区

織田、平等、下河原、中、大王丸、三崎、四ツ杉、下山中、上山中、上戸、打越

8. 萩野小学校区

細野、岩倉、笹川、桜谷、西ヶ丘、丸山、萩野、山田、赤井谷、
入尾、笈松、茗荷

【回答】（全体及び学校区別）

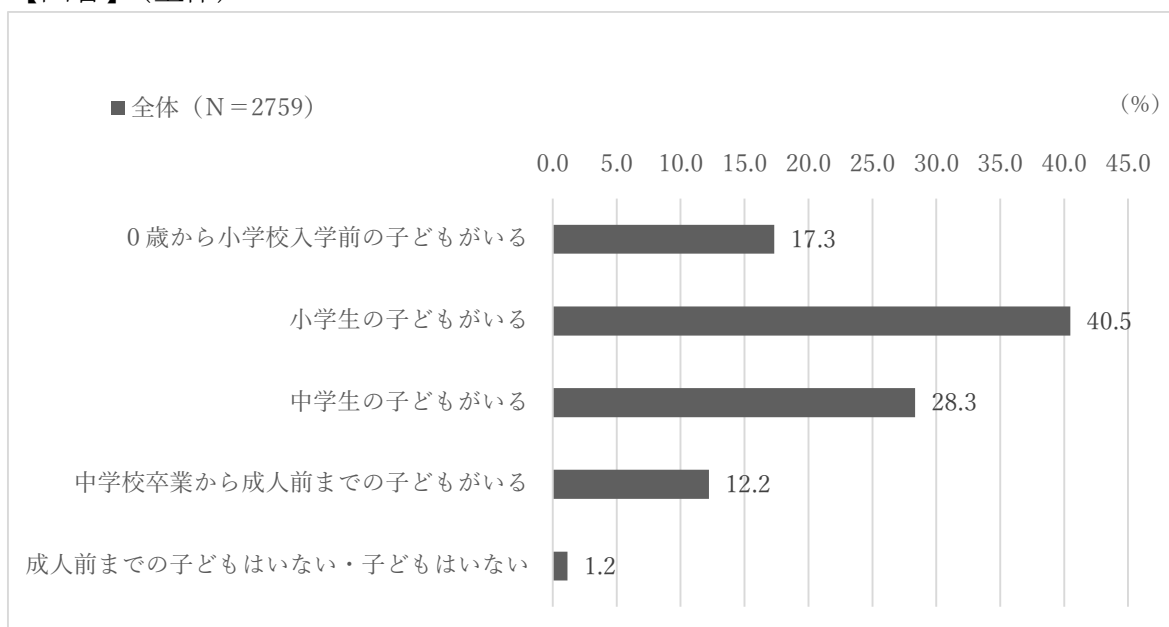


年齢別をみると、全体では、40歳代が50.6%と最も高く、次いで30歳代37.9%、50歳代5.4%、20歳代2.0%となっています。

問4. あなた(回答者)について、あてはまるものに○をつけてください。
1～4を選んだ方はお子さんの人数を()内にご記入ください。

1. 0歳から小学校入学前の子どもがいる ()人
2. 小学生の子どもがいる ()人
3. 中学生の子どもがいる ()人
4. 中学校卒業から成人前までの子どもがいる ()人
5. 成人前までの子どもはいない。子どもはいない

【回答】(全体)



子供の年代をみると、「小学生の子どもがいる」が40.5%、「中学生の子どもがいる」が28.3%、「0歳から小学校入学前の子どもがいる」が17.3%、「中学校卒業から成人前までの子どもがいる」が12.2%となっています。

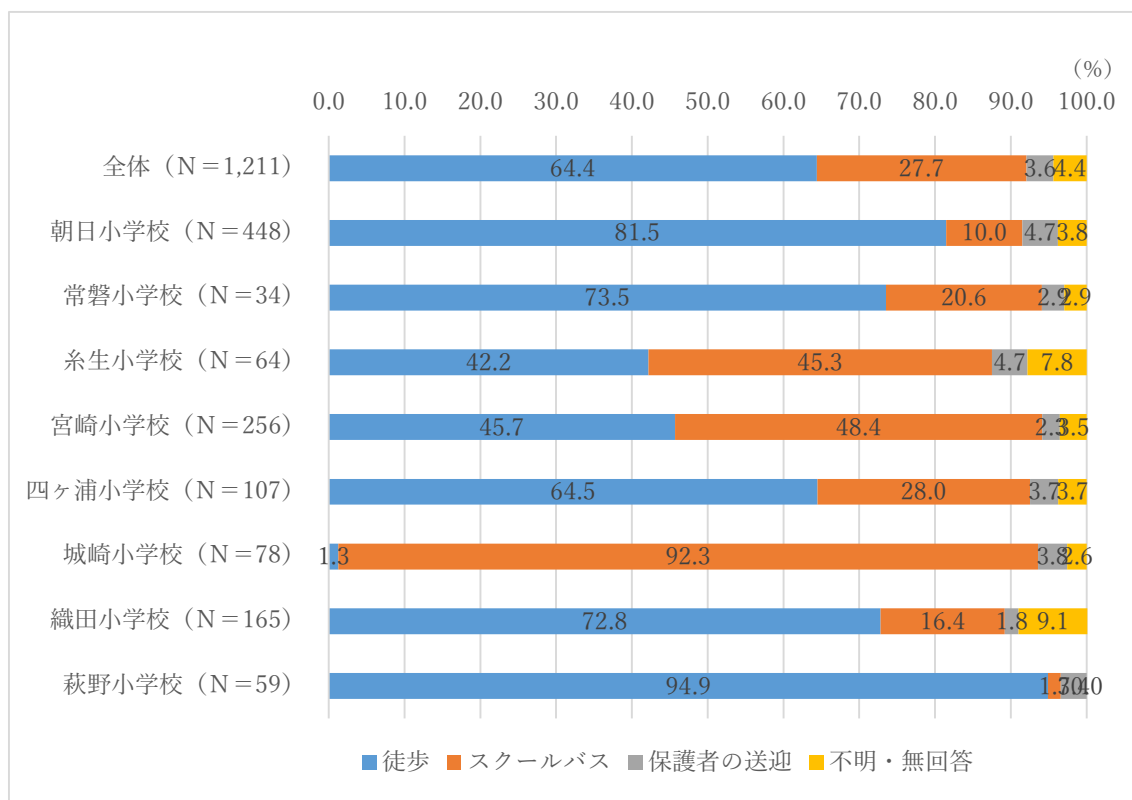
■通学について（小学校）

【問5～問8は、保育所(園)、小学校の保護者の方がお答えください】

問5. 小学校までの通学手段は何ですか。（一つに○）

1. 徒歩 2. スクールバス 3. 保護者の送迎

【回答】（全体及び各校区別）



小学校までの通学手段をみると、全体の64.4%が徒歩、27.7%がスクールバス通学となっています。

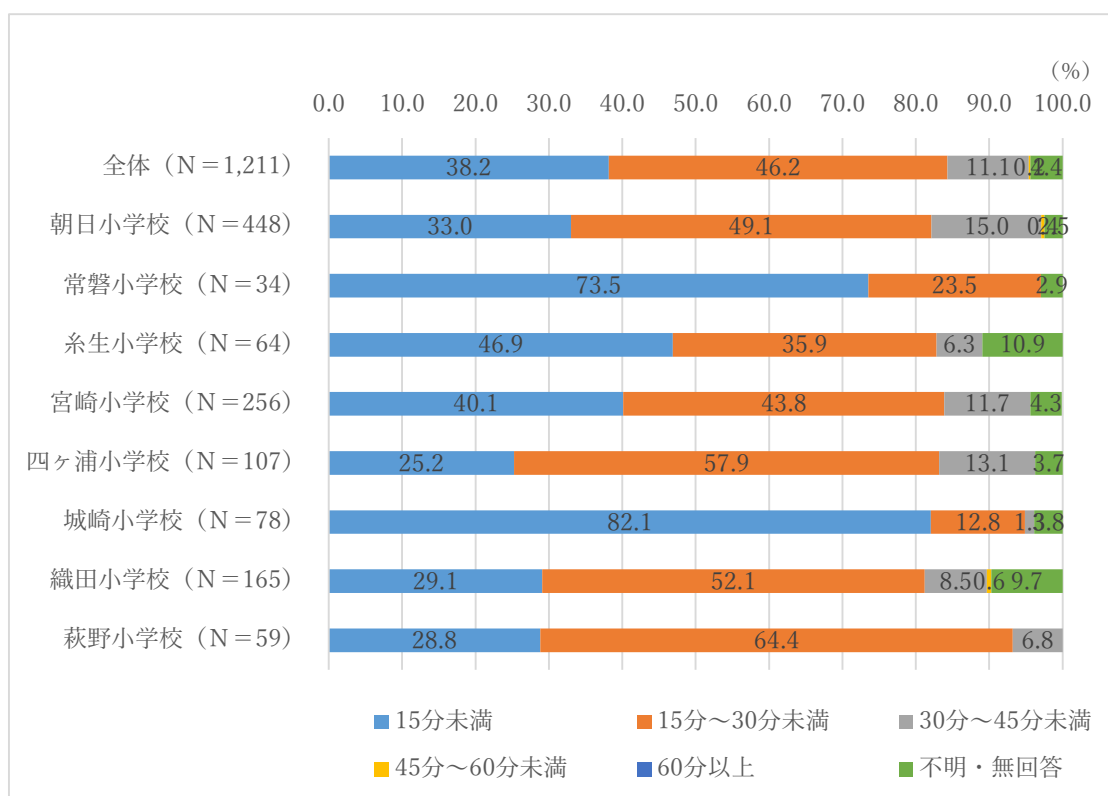
問6. 問5で「1」と答えた方にお尋ねします。小学校まで何分かかりますか。
(一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
4. 45分～60分未満 5. 60分以上

問7. 問5で「2」又は「3」と答えた方にお尋ねします。小学校まで何分かかりますか。(一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
4. 45分～60分未満 5. 60分以上

【回答】(全体及び各校区別)

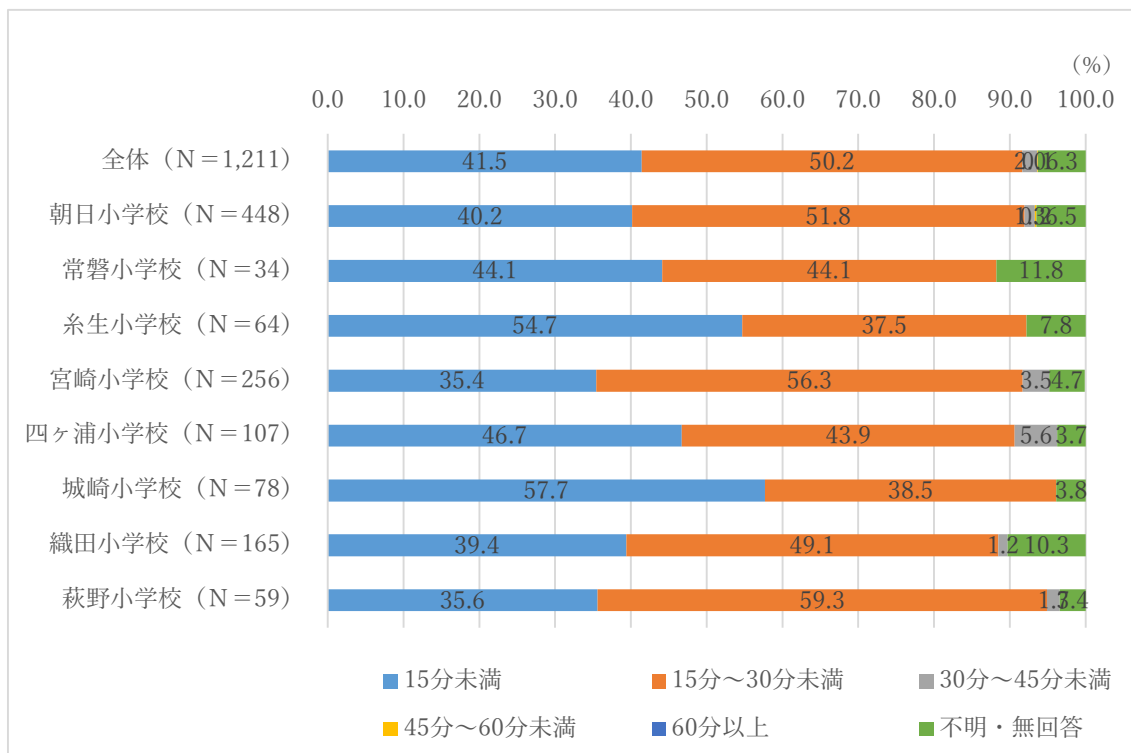


通学時間についてみると、通学方法に関わらず、全体で「15分～30分未満」が46.2%で、「15分未満」が38.2%となっています。

問8. どのくらいの通学時間が望ましいと思いますか。(一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
 4. 45分～60分未満 5. 60分以上

【回答】(全体及び各校区別)



望ましい通学時間をみると、全体で「15分～30分未満」が50.2%、「15分未満」が41.5%となっています。通学方法に関わらず、91.7%の保護者が通学時間については30分未満が望ましいと考えています。

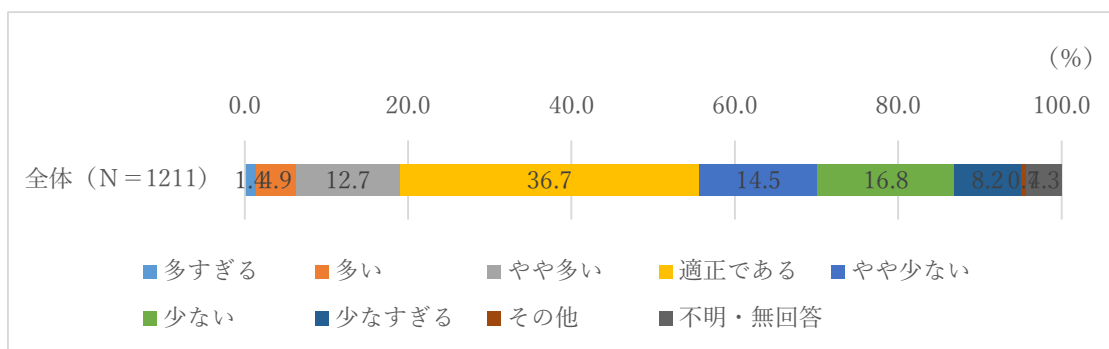
■学校環境の現状と課題（小学校）

【問9～問14は、保育所(園)、小学校の保護者の方がお答えください】

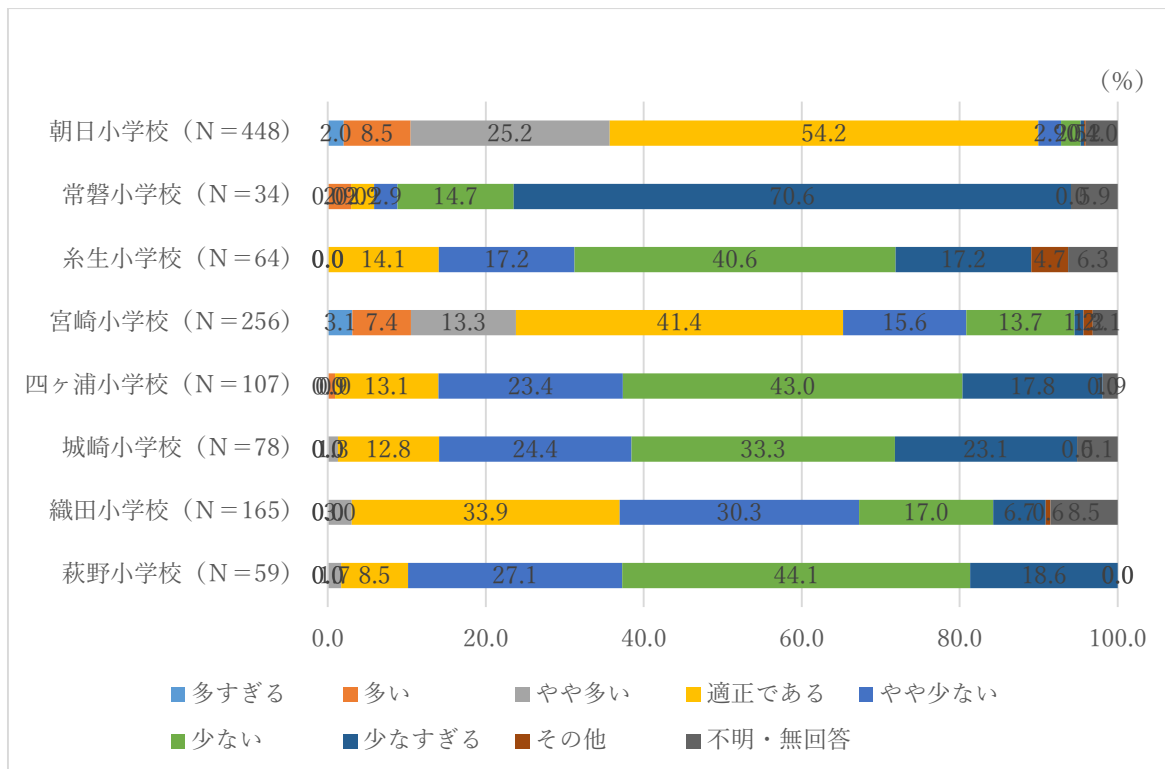
問9. お住いの小学校区の小学校について、現状の1学級あたりの児童数をどう思いますか。（一つに○）

- 1. 多すぎる 2. 多い 3. やや多い
- 4. 適正である 5. やや少ない 6. 少ない
- 7. 少なすぎる 8. その他（ ）

【回答】（全体）



【回答】（各小学校区）



お住いの小学校区の小学校について、現状の1学級あたりの児童数についてどう思うかをみると、全体で「適正である」が36.7%で最も高く、次いで「少ない」が16.8%、「やや少ない」が14.5%、「やや多い」が12.7%となっています。

各学校区別でみると、朝日小学校区は、「適正である」が54.2%と最も高く、次いで「やや多い」25.2%となっています。宮崎小学校も、「適正である」が41.4%、「やや多い」13.3%となっており、この2校は、「やや多い」「適正である」の合計で50%を超えていますが、他の6校については、「やや少ない」「少ない」「少なすぎる」の合計で50%を超えています。

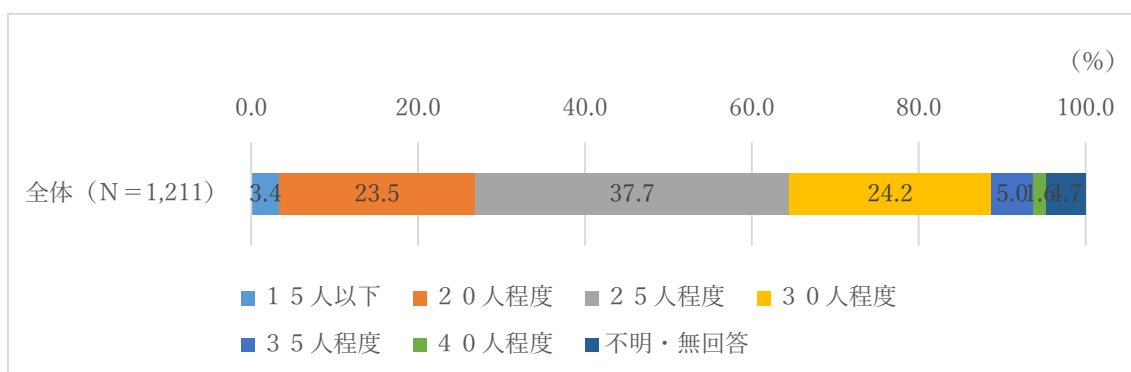
○その他の意見

- ・わからない。
- ・学校によって差がある。
- ・4年と6年は2クラスでも良いと思います。
- ・少ないと思うが仕方がない。
- ・4年生に関しては多いと思う。
- ・30人以上のクラスは多すぎると思います。
- ・学年が高くなると部屋の大きさなど考えると少々疑問もある。
- ・子どもの性格によってとらえ方が違うと思います。

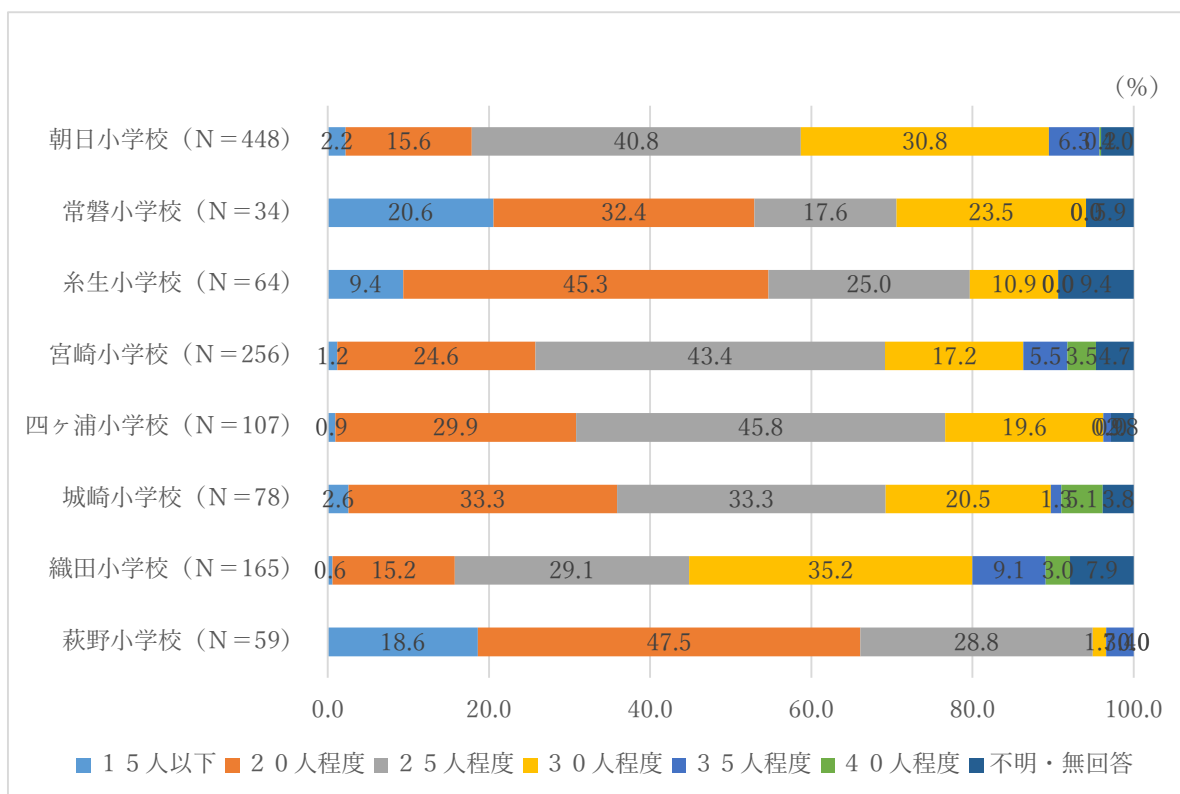
問10. あなた（回答者）は、1学級あたりの児童数はどれくらいが望ましいとお考えですか。（一つに○）

1. 15人以下 2. 20人程度 3. 25人程度
 4. 30人程度 5. 35人程度 6. 40人程度

【回答】（全体）



【回答】（各学校区）



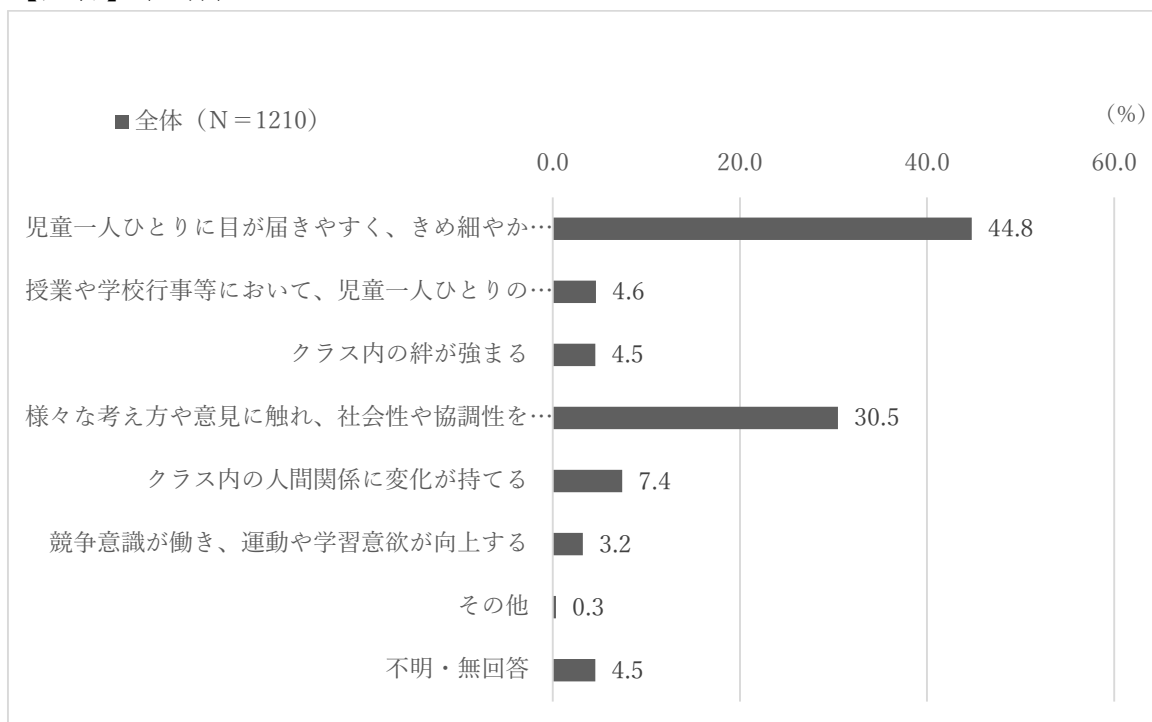
お住いの小学校区の小学校について、1学級あたりの児童数はどれくらいが望ましいと考えるかについてみると、全体では「25人程度」が37.7%と最も高く、次いで「30人程度」24.2%、「20人程度」が23.5%となっています。

学校区別でみると、朝日小学校は「25人程度」が40.8%で最も高く、次いで「30人程度」30.8%、「20人程度」15.6%となっており、常磐小学校は「20人程度」が32.4%で最も高く、次いで「30人程度」23.5%、「15人以下」20.6%、糸生小学校は、「20人程度」が45.3%で最も高く、次いで「25人程度」25.0%、「30人程度」10.9%、宮崎小学校は、「25人程度」が43.4%で最も高く、次いで「20人程度」24.6%、「30人程度」17.2%、四ヶ浦小学校は「25人程度」が45.8%で最も高く、次いで「20人程度」29.9%、「30人程度」19.6%、城崎小学校は「25人程度」「20人程度」が33.3%で同率、次いで「30人程度」20.5%、織田小学校は「30人程度」が35.2%で最も高く、次いで「25人程度」29.1%、「20人程度」15.2%、萩野小学校は「20人程度」が47.5%で最も高く、次いで「25人程度」28.8%、「15人以下」18.6%となっています。

問11. 問10の回答をされた理由として、最も当てはまるものをひとつお選びください。(一つに○)

1. 児童一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行える。
2. 授業や学校行事等において、児童一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい
3. クラス内の絆が強まる
4. 様々な考え方や意見に触れ、社会性や協調性を身に付けることができる
5. クラス内の人間関係に変化が持てる
6. 競争意識が働き、運動や学習意欲が向上する
7. その他
()

【回答】（全体）



1学級あたりの児童数はどれくらいが望ましいかの理由についてみると、全体で「児童一人ひとり目が届きやすく、きめ細やかな指導が行える」が44.8%と最も高く、次いで「様々な考え方や意見に触れ、社会性や協調性を身に付けることができる」30.5%、「クラス内の人間関係に変化が持てる」7.4%となっています。

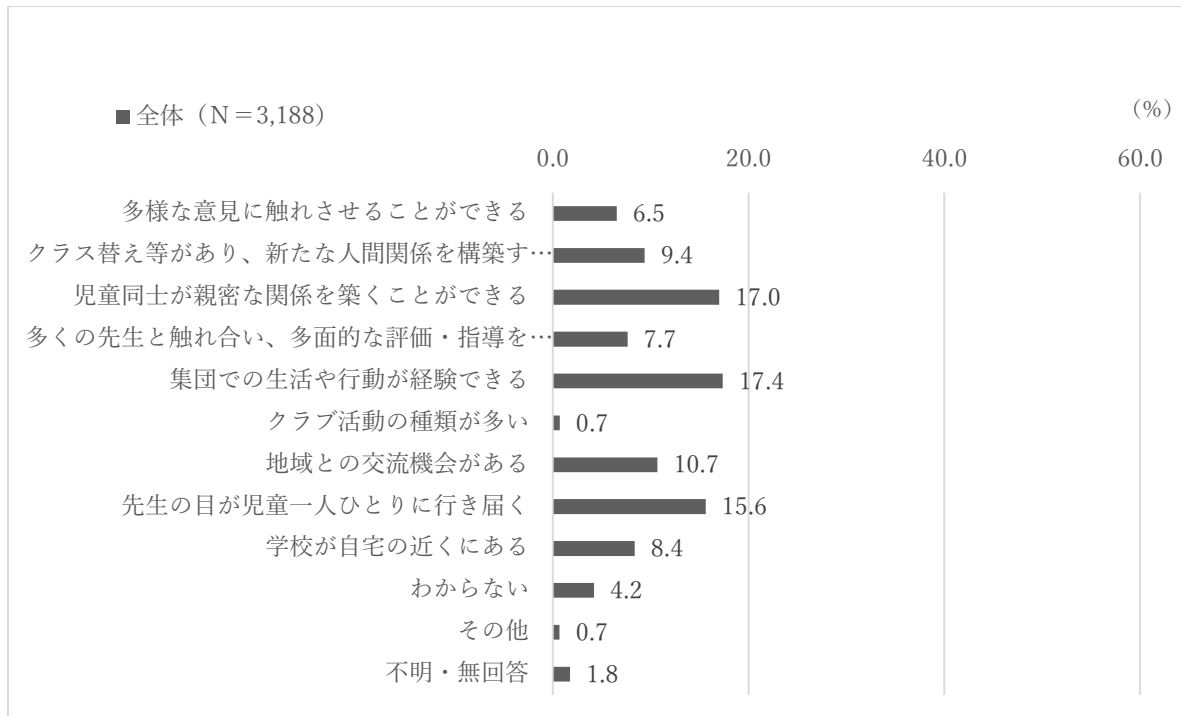
○その他の意見

- ・1クラス20人程度で複数クラス（2クラス以上）がよいと思う。
（1クラスだと何かあった場合、児童に逃げ場がない。）
- ・担任の先生の負担軽減。
- ・友達が増える

問 12. お住いの小学校区の小学校の教育環境について、あてはまると思うものはどれですか。(あてはまると思う三つに○)

1. 多様な意見に触れさせることができる
2. クラス替え等があり、新たな人間関係を構築することができる
3. 児童同士が親密な関係を築くことができる
4. 多くの先生と触れ合い、多面的な評価・指導を受けることができる
5. 集団での生活や行動が経験できる
6. クラブ活動の種類が多い
7. 地域との交流機会がある
8. 先生が目が見え一人ひとりに行き届く
9. 学校が自宅の近くにある
10. わからない
11. その他
()

【回答】(全体)



お住いの小学校区の小学校の教育環境について、あてはまると思うものについてみると、「集団での生活や行動が経験できる」が17.4%で最も高く、次いで「児童同士が親密な関係を築くことができる」17.0%、「先生が目が見え一人ひとりに行き届く」15.6%となっている。

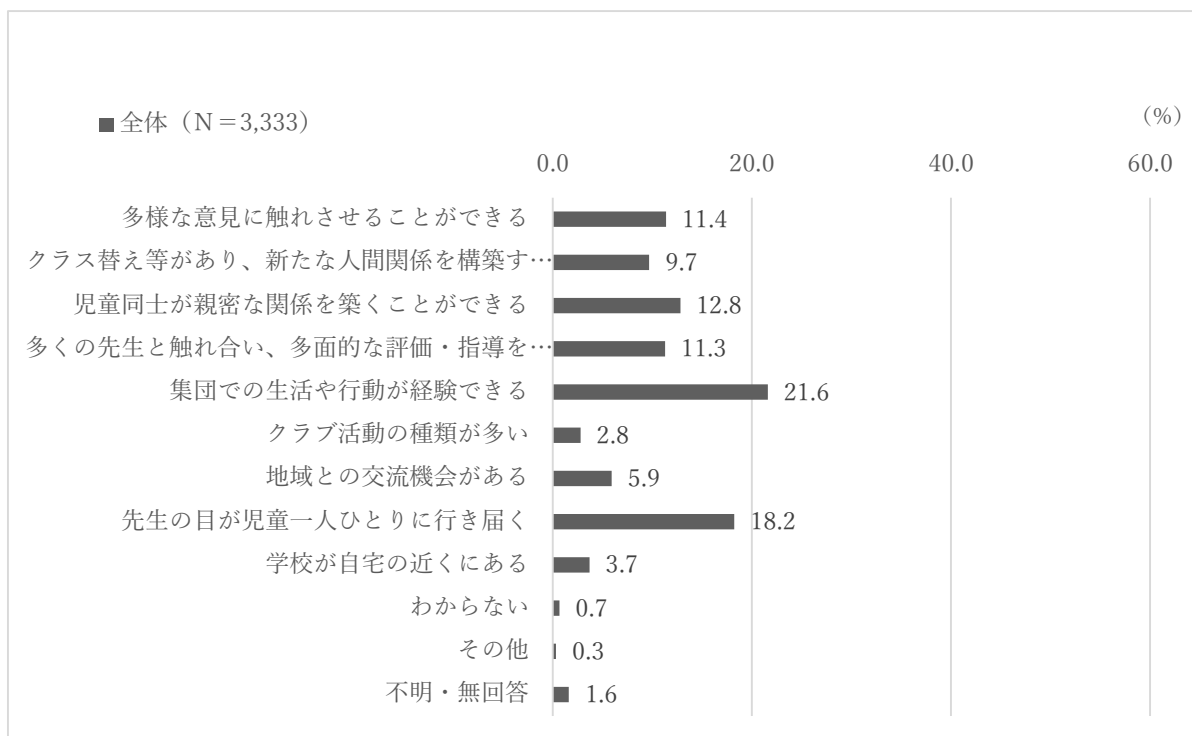
○その他の意見

- ・地域の人に覚えてもらいやすい(社会の中で育つことができる)。
- ・低学年から中学年に上がると、急に子供の勉強がしっかりついていけているのか不安。わからない。
- ・その時の担任によって努力度が異なる。
- ・先生との関係がとてもいい。
- ・社会科見学が多い。
- ・なし
- ・保育園から一緒なので一度関係性が崩れると修復しにくい。
- ・おそらく百年前とかわってない。
- ・自然が多い。
- ・たくましい体を育てる立地にある。
- ・人数が少ない分個別の活動機会は増えるが、人間関係に変化がない。
- ・児童が少なすぎるため、競争意識がひくい。
- ・少人数であてはまるものがない。
- ・自然に囲まれている。
- ・学校関係なく交流することができる。
- ・クラブ活動の種類がすくない(スポ少等)。
- ・どれにもあてはまらない。
- ・学年の人数が少ない分、学年の壁がなく、違う学年の子どもとも仲良くできている。

問 13. あなた（回答者）が、小学校の教育環境として、特に重要だと思うことはどれですか。（特に重要だと思う三つに○）

1. 多様な意見に触れさせることができること
2. クラス替え等があり、新たな人間関係を構築することができること
3. 児童同士が親密な関係を築くことができること
4. 多くの先生と触れ合い、多面的な評価・指導を受けることができること
5. 集団での生活や行動が経験できること
6. クラブ活動の種類が多いこと
7. 地域との交流機会があること
8. 先生の目が児童一人ひとりに行き届くこと
9. 学校が自宅の近くにあること
10. わからない
11. その他
()

【回答】（全体）



小学校の教育環境として、特に重要だと思うことについてみると、「集団での生活や行動が経験できること」が 21.6%で最も高く、次いで「先生が目が見え一人ひとりに行き届くこと」18.2%、「児童同士が親密な関係を築くことができること」12.8%となっています。

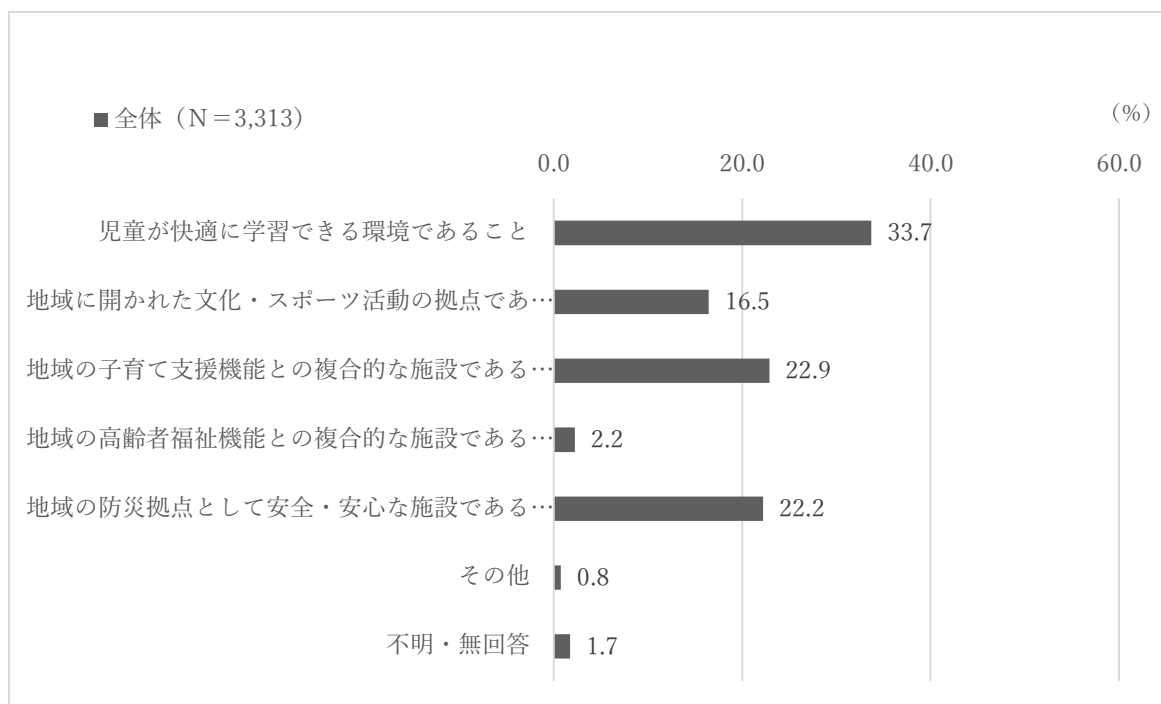
○その他の意見

- ・時間の使い方を学ぶ。
- ・親への情報提供。
- ・ボランティア先生の存在が良いと思う。
- ・個性を伸ばせる授業。大人になって生活していくための授業。
(経済面、進路など)。
- ・一人一人が目が行き届くことは難しいが、少しでも届いて欲しいと思う。
特に勉強面。
- ・児童の発想力を重視。
- ・思いやりの心を持つなど人間性豊かに。先生や友達との信頼関係を築き
安心、安定して学校に通えること。
- ・子供たち自ら問題を検証し解決策を見つけられる環境を作ること。
(先生の一方向的な指導ではなく)
- ・個々の尊重。
- ・小学校の数をあまり減らさず、転校もできるようにしてほしい。
- ・児童同士が意見を言い合える関係を築くこと。

問 14. 地域住民として、小学校に求める役割について特に重要だと思うことは
どれですか。(特に重要だと思う三つに○)

1. 児童が快適に学習できる環境であること
2. 地域に開かれた文化・スポーツ活動の拠点であること
3. 地域の子育て支援機能との複合的な施設であること
4. 地域の高齢者福祉機能との複合的な施設であること
5. 地域の防災拠点として安全・安心な施設であること
6. その他 ()

【回答】(全体)



地域住民として、小学校に求める役割について特に重要だと思うことについてみると、「児童が快適に学習できる環境であること」が 33.7%で最も高く、次いで「地域の子育て支援機能との複合的な施設であること」22.9%、「地域の防災拠点として安全・安心な施設であること」22.2%となっています。

○その他の意見

- ・拠点や施設を求めるのには、現状では無理があります。各学校に教員を数名ずつ増員することが先ではないでしょうか。先生方が多忙すぎる様に思えます。子供に目が届かなくなってしまうのでは…。
- ・今後幅広い視野をもたせてあげること。
- ・子供が安心して過ごせる環境であること。
- ・コミュニケーションの練習となれる場。
- ・しつけなどの生活面指導が充実していること。
- ・求めている。
- ・心や豊かな人間性を育む場所。
- ・児童の自主性を尊重し集団社会で生きることを学習できる。
- ・社会のルール勉強。下の学年を助ける。あいさつ等。
- ・地域のシンボル、住民のアイデンティティ形成の場。
- ・地域住民にとっての小学校に求める役割などないと思います。
- ・郷土愛を育む場であること。
- ・社会生活の一部を体験する施設。
- ・小学校にいろんなことを背負わせないこと。
- ・学校独自の行事として確立したものを行うこと。地域との合同運動会はしない方がいい。生徒中心の行事にならず様々な障害がでるため。

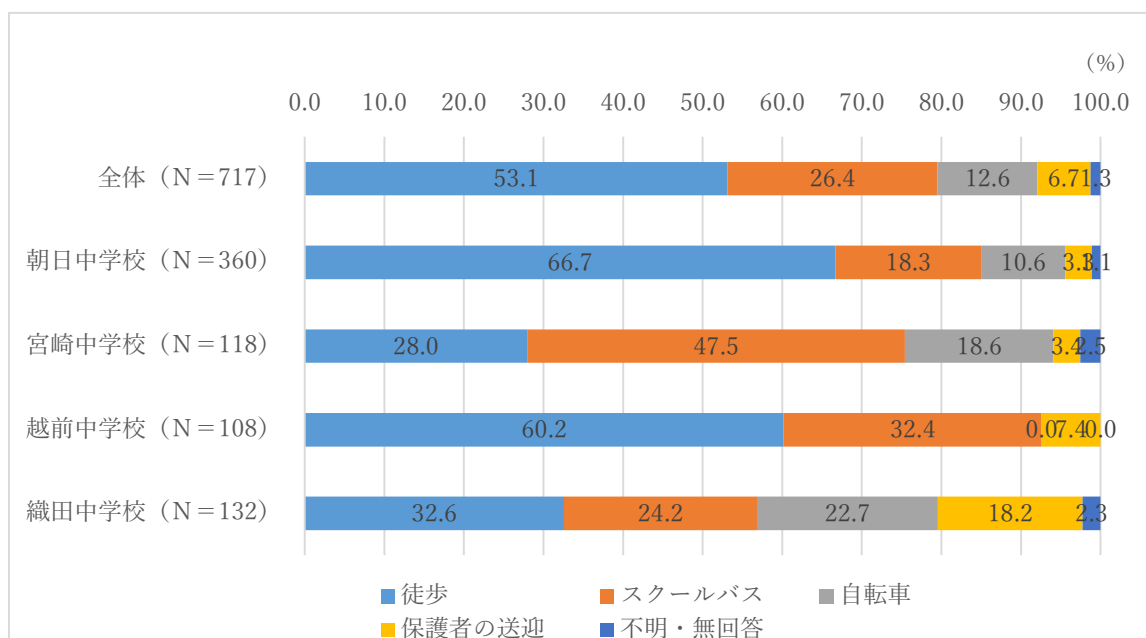
■通学について（中学校）

【問 15～問 18 は、中学校の保護者の方がお答えください】

問 15. 中学校までの通学手段は何ですか。（一つに○）

1. 徒歩 2. スクールバス 3. 自転車
4. 保護者の送迎

【回答】（全体及び各学校区）



中学校までの通学手段をみると、全体では「徒歩」が 53.1%で、「スクールバス」が 26.4%となっています。小学生と比較すると、保護者の送迎の割合が高くなっています。

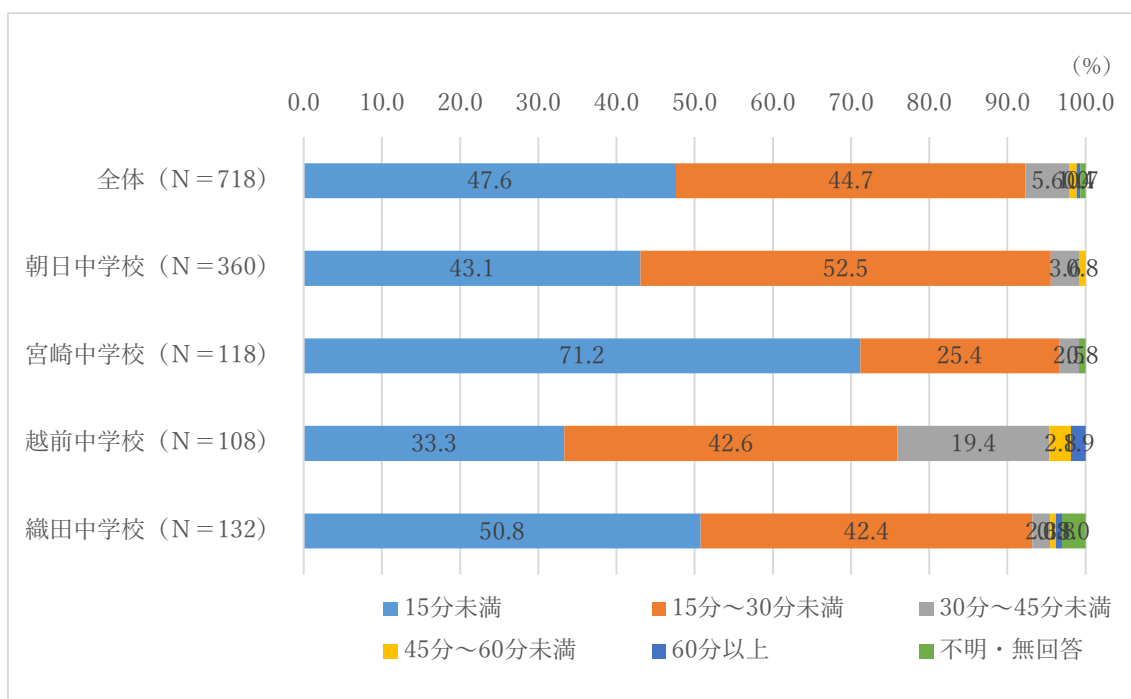
問 16. 問 15 で「1」と答えた方にお尋ねします。中学校まで何分かかりますか。
 (一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
 4. 45分～60分未満 5. 60分以上

問 17. 問 15 で「2」又は「3」「4」と答えた方にお尋ねします。中学校まで何分かかりますか。(一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
 4. 45分～60分未満 5. 60分以上

【回答】(全体及び各学校区)

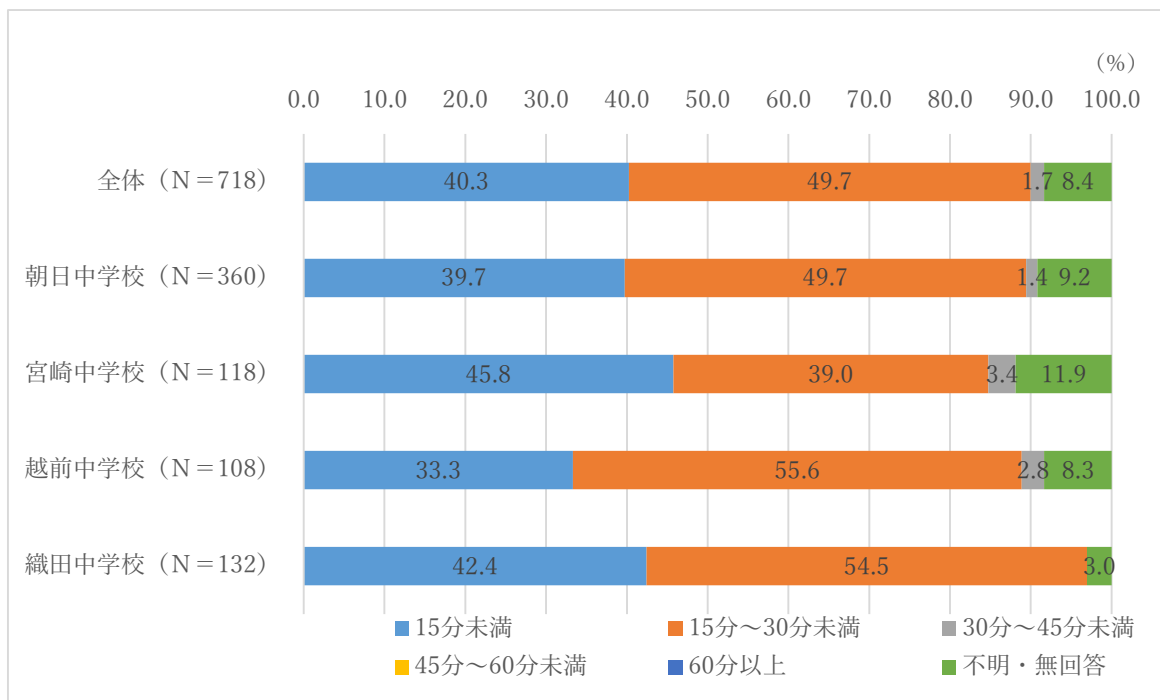


中学校までの通学時間をみると、全体で「15分未満」が47.6%、「15分～30分未満」が44.7%となっています。

問 18. どのくらいの通学時間が望ましいと思いますか。(一つに○)

1. 15分未満 2. 15分～30分未満 3. 30分～45分未満
4. 45分～60分未満 5. 60分以上

【回答】(全体及び各学校区)



望ましい通学時間をみると、全体で「15分～30分未満」が49.7%、「15分未満」が40.3%となっています。通学方法に関わらず、90.0%の保護者が通学時間については30分未満が望ましいと考えています。

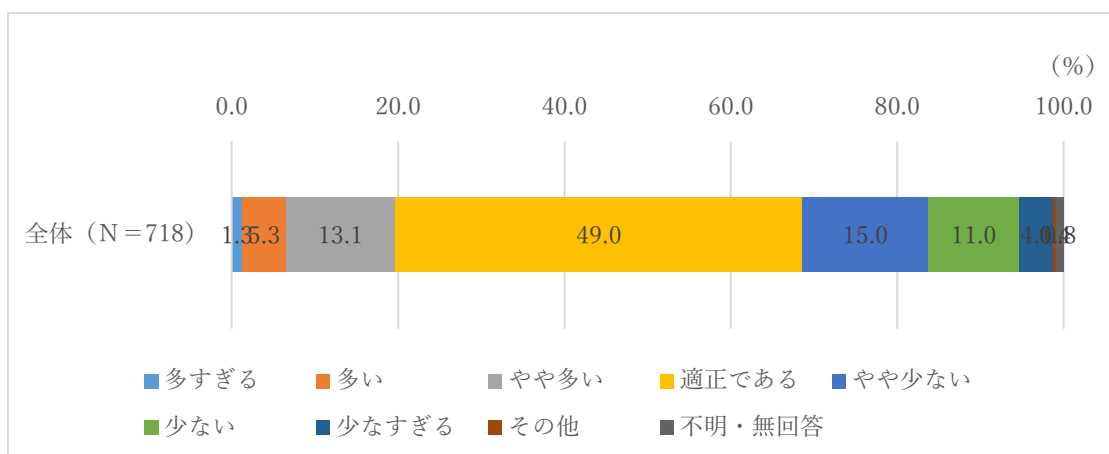
■学校環境の現状と課題（中学校）

【問 19～問 24 は、中学校の保護者の方がお答えください】

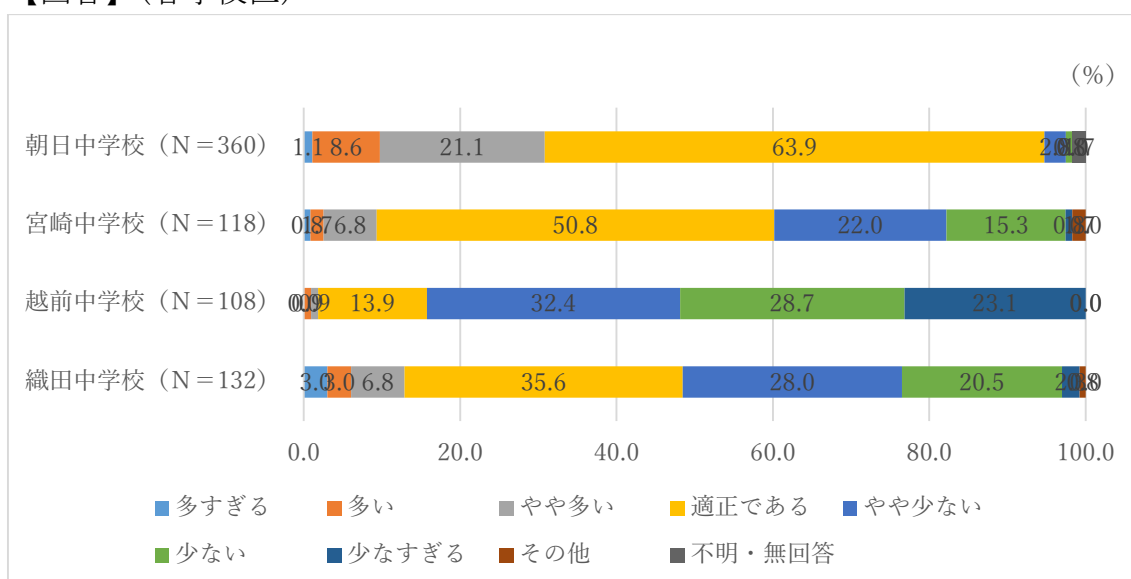
問 19. お住いの中学校区の中学校について、現状の1学級あたりの生徒数をどう思いますか。（一つに○）

1. 多すぎる 2. 多い 3. やや多い
 4. 適正である 5. やや少ない 6. 少ない
 7. 少なすぎる 8. その他（ ）

【回答】（全体）



【回答】（各中学校区）



お住いの中学校区の中学校について、現状の1学級あたりの生徒数についてどう思うかをみると、全体で「適正である」が49.0%で最も高く、次いで「やや少ない」が15.0%、「やや多い」が13.1%、「少ない」が11.0%となっています。

各学校区別でみると、朝日中学校区は、「適正である」が63.9%と最も高く、次いで「やや多い」21.1%となっています。宮崎中学校も、「適正である」が50.8%、「やや多い」6.8%となっており、この2校は、「やや多い」「適正である」の合計で50%を超えていますが、他の2校については、「やや少ない」「少ない」「少なすぎる」の合計で50%を超えています。

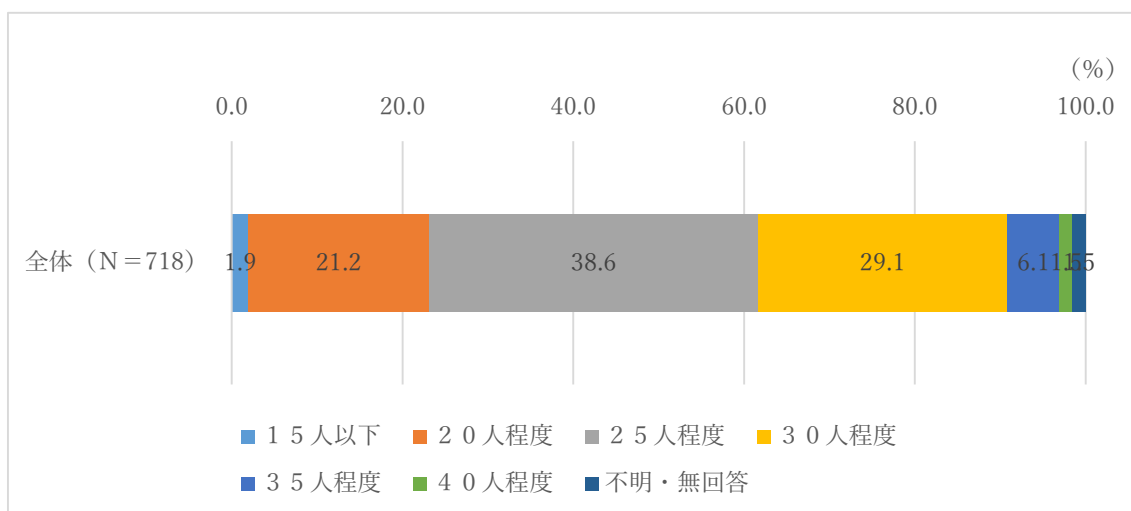
○その他の意見

- ・なし

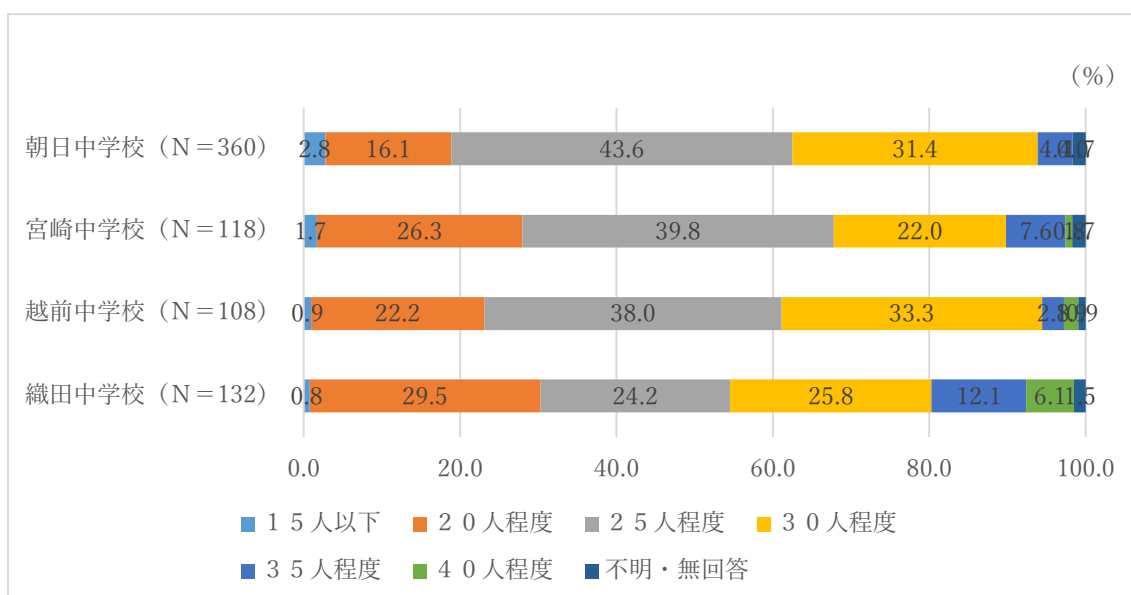
問 20. あなた（回答者）は、1 学級あたりの生徒数はどれくらいが望ましいとお考えですか。（一つに○）

1. 15 人以下 2. 20 人程度 3. 25 人程度
4. 30 人程度 5. 35 人程度 6. 40 人程度

【回答】（全体）



【回答】（各学校区）



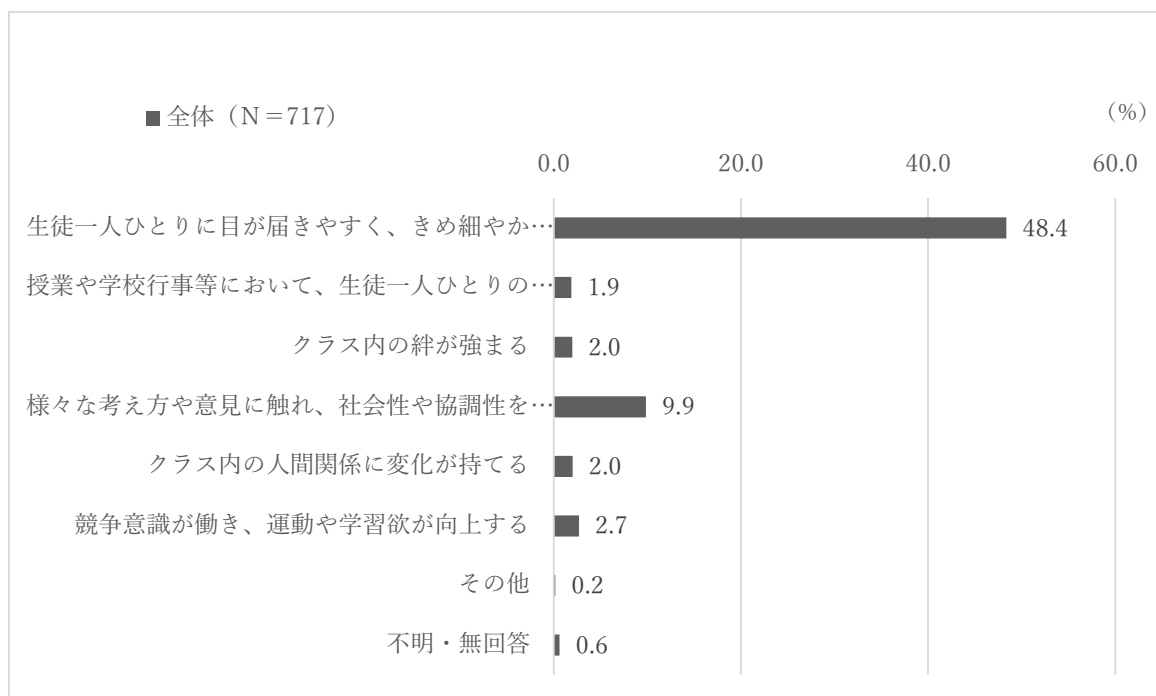
お住いの中学校区の中学校について、1学級あたりの生徒数はどれくらいが望ましいと考えるかについてみると、全体では「25人程度」が38.6%と最も高く、次いで「30人程度」29.1%、「20人程度」が21.2%となっています。

学校区別でみると、朝日中学校は「25人程度」が43.6%で最も高く、次いで「30人程度」31.4%、「20人程度」16.1%となっており、宮崎中学校は、「25人程度」が39.8%で最も高く、次いで「20人程度」26.3%、「30人程度」22.0%、越前中学校は「25人程度」が38.0%で最も高く、次いで「30人程度」33.3%、「20人程度」22.2%、織田中学校は「20人程度」が29.5%で最も高く、次いで「30人程度」25.8%、「25人程度」24.2%となっています。

問 21. 問 20 の回答をされた理由として、最も当てはまるものをひとつお選びください。(一つに○)

1. 生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行える
2. 授業や学校行事等において、生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい
3. クラス内の絆が強まる
4. 様々な考え方や意見に触れ、社会性や協調性を身に着けることができる
5. クラス内の人間関係に変化が持てる
6. 競争意識が働き、運動や学習意欲が向上する
7. その他
()

【回答】（全体）



1 学級あたりの生徒数はどれくらいが望ましいかの理由についてみると、「生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行える」が 48.4%で最も高く、次いで「様々な考え方や意見に触れ、社会性や協調性を身につけることができる」9.9%、「競争意識が働き、運動や学習意欲が向上する」2.7%となっています。

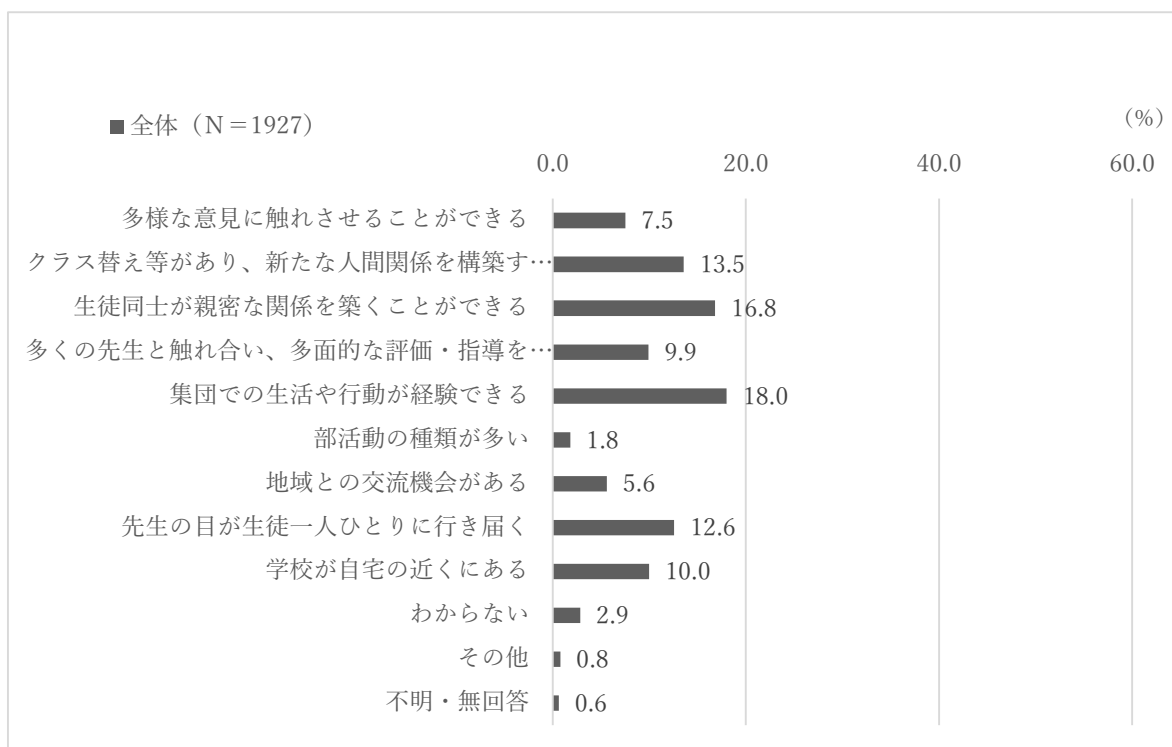
○その他の意見

- ・教室が狭く感じる。中学生になると体も大きくなるので。
- ・いじめが少なくなる
- ・クラスの数で何かに影響しているとは思わないし、影響してはいけないと思います。

問 22. お住いの中学校区の中学校の教育環境について、あてはまると思うものはどれですか。(あてはまると思う三つに○)

1. 多様な意見に触れさせることができる
2. クラス替え等があり、新たな人間関係を構築することができる
3. 生徒同士が親密な関係を築くことができる
4. 多くの先生と触れ合い、多面的な評価・指導を受けることができる
5. 集団での生活や行動が経験できる
6. 部活動の種類が多い
7. 地域との交流機会がある
8. 先生の目が生徒一人ひとりに行き届く
9. 学校が自宅の近くにある
10. わからない
11. その他
()

【回答】(全体)



お住いの中学校区の中学校の教育環境についてみると、「集団での生活や行動が経験できる」が 18.0%で最も高く、次いで「生徒同士が親密な関係を築くことができる」16.8%、「クラス替え等があり、新たな人間関係を構築することができる」13.5%となっています。

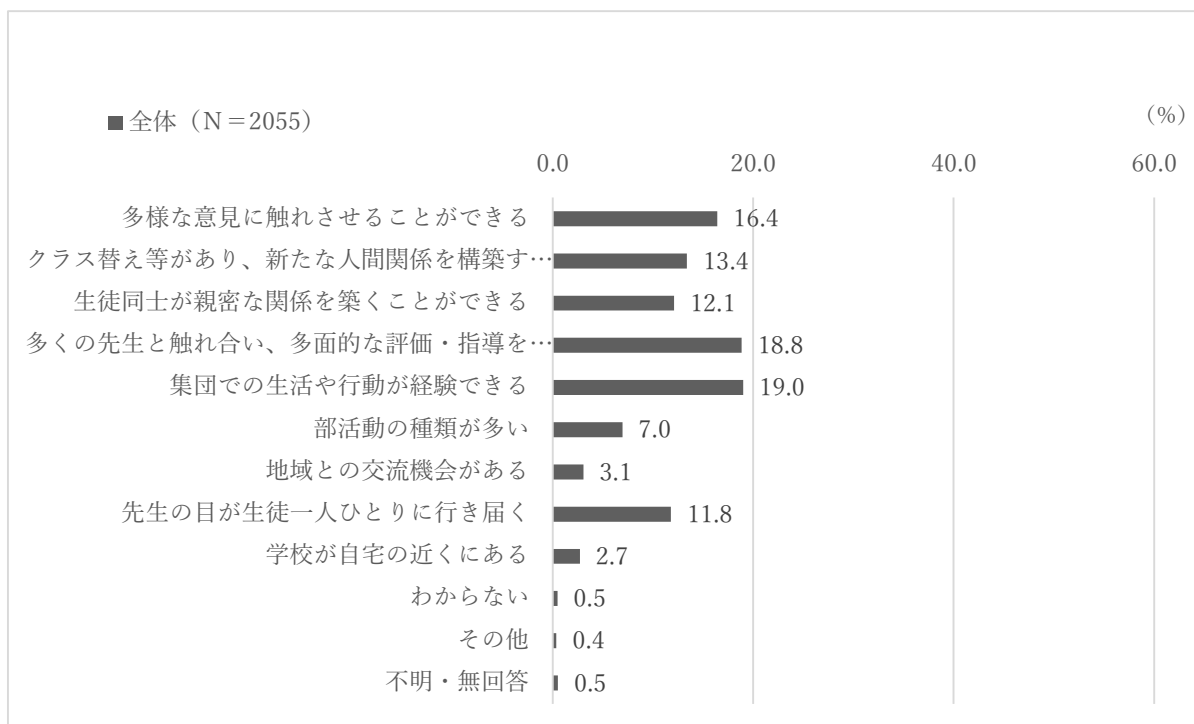
○その他の意見

- ・特に良いと思えるようなところがない。
- ・ホッケー部の生徒を主に目にかけている様子をよく聞く。
- ・1, 4, 6番も中途半端な環境だから丸がつけられないから。
- ・どれも当てはまらない。
- ・部活動の種類がすくない。
- ・おそらく百年前と変わっていない。
- ・自然が豊富。
- ・学習会の開催等、勉強に熱心。
- ・どこにもあてはまらない。
- ・現在の環境ではどれもあてはまらない。⑧のみ。
- ・小学校も30名程度でちょうどよいと本人も言っている。
- ・少人数でほかに良さが分からない。

問 23. あなた（回答者）が、中学校の教育環境として、特に重要だと思うことはどれですか。（特に重要だと思う三つに○）

1. 多様な意見に触れさせることができること
2. クラス替え等があり、新たな人間関係を構築することができること
3. 生徒同士が親密な関係を築くことができること
4. 多くの先生と触れ合い、多面的な評価・指導を受けることができること
5. 集団での生活や行動が経験できること
6. 部活動の種類が多いこと
7. 地域との交流機会があること
8. 先生の目が生徒一人ひとりに行き届くこと
9. 学校が自宅の近くにあること
10. わからない
11. その他
()

【回答】（全体）



中学校の教育環境として、特に重要だと思うことについてみると、「集団での生活や行動が経験できること」が 19.0%で最も高く、次いで「多くの先生と触れ合い、多面的な評価・指導を受けることができること」18.8%、「多様な意見に触れさせることができること」16.4%となっています。

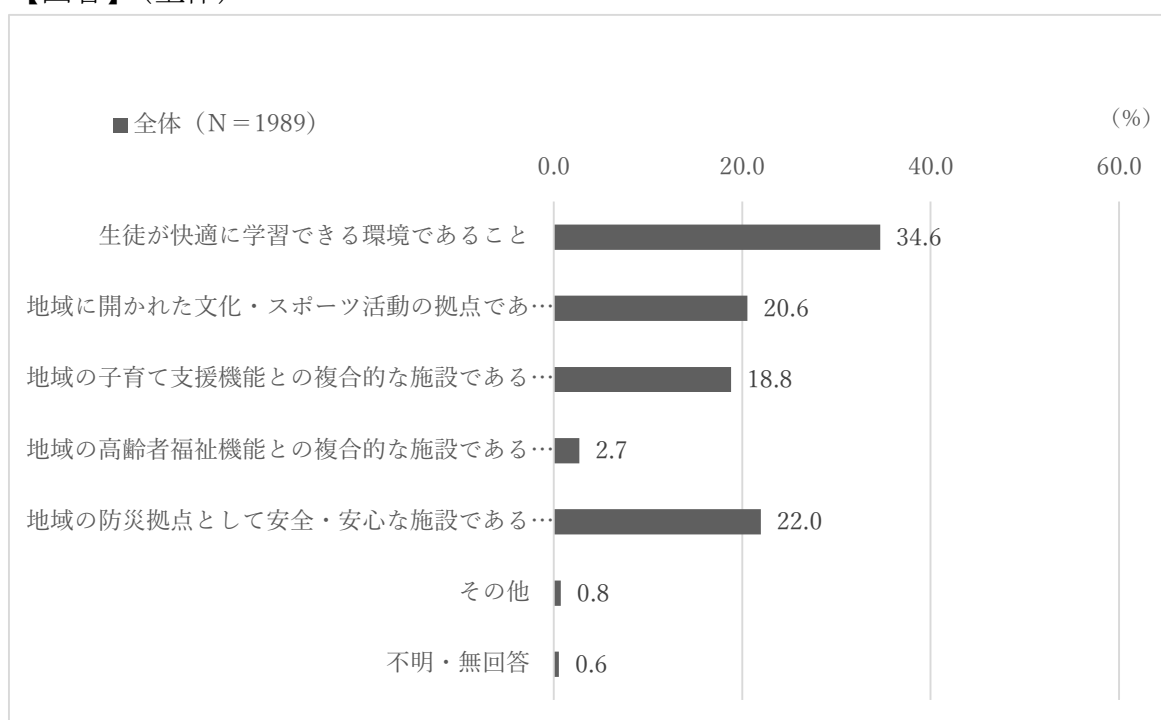
○その他の意見

- ・ 個々の特性をいかした活動が出来ること。
- ・ 高校進学に向けての授業内容が充実していること。
- ・ 多様性を学ぶこと。
- ・ SNS の危険認識。見えないイジメ。

問 24. 地域住民として、中学校に求める役割について特に重要だと思うことはどれですか。(特に重要だと思う三つに○)

1. 生徒が快適に学習できる環境であること
2. 地域に開かれた文化・スポーツ活動の拠点であること
3. 地域の子育て支援機能との複合的な施設であること
4. 地域の高齢者福祉機能との複合的な施設であること
5. 地域の防災拠点として安全・安心な施設であること
6. その他 ()

【回答】(全体)



地域住民として、中学校に求める役割について特に重要だと思うことについてみると、「生徒が快適に学習できる環境であること」が34.6%で最も高く、次いで「地域の防災拠点として安全・安心な施設であること」22.0%、「地域に開かれた文化・スポーツ活動の拠点であること」20.6%となっています。

○その他の意見

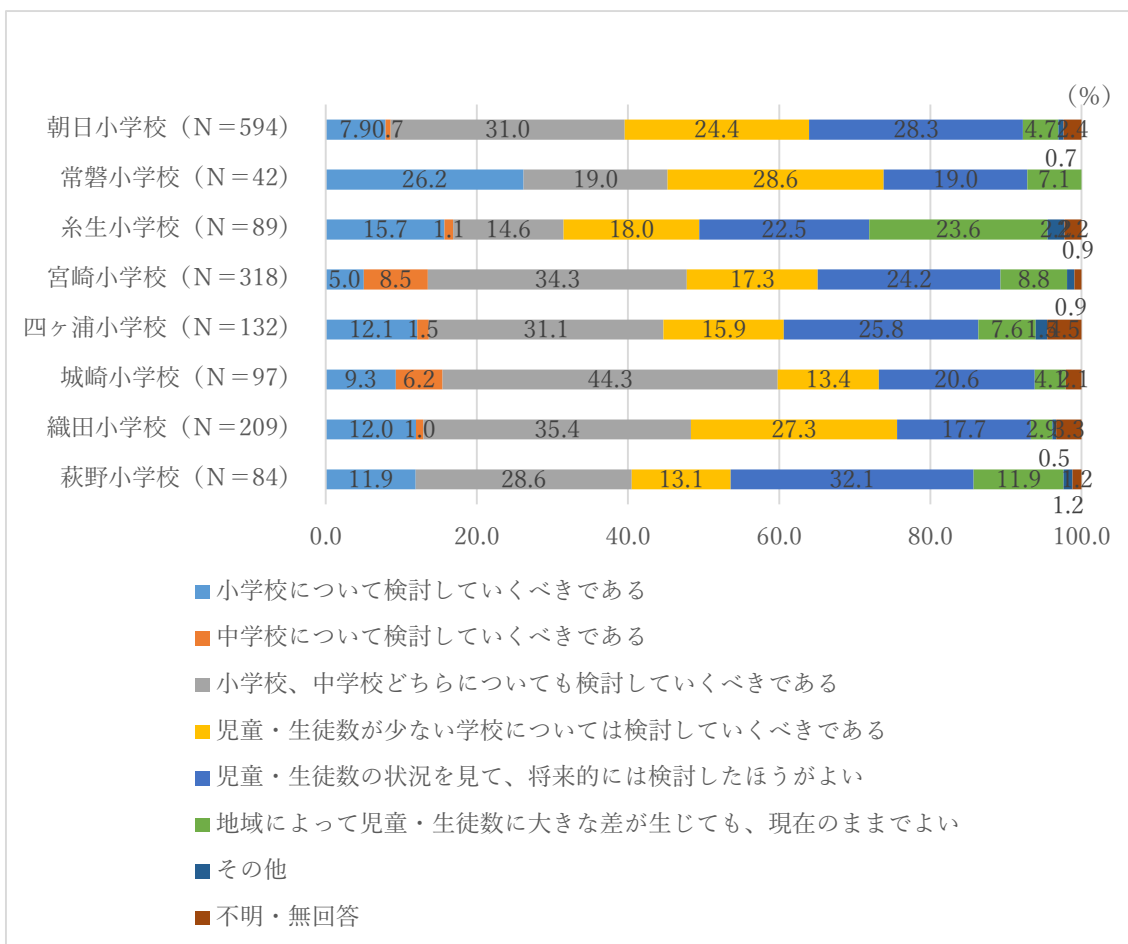
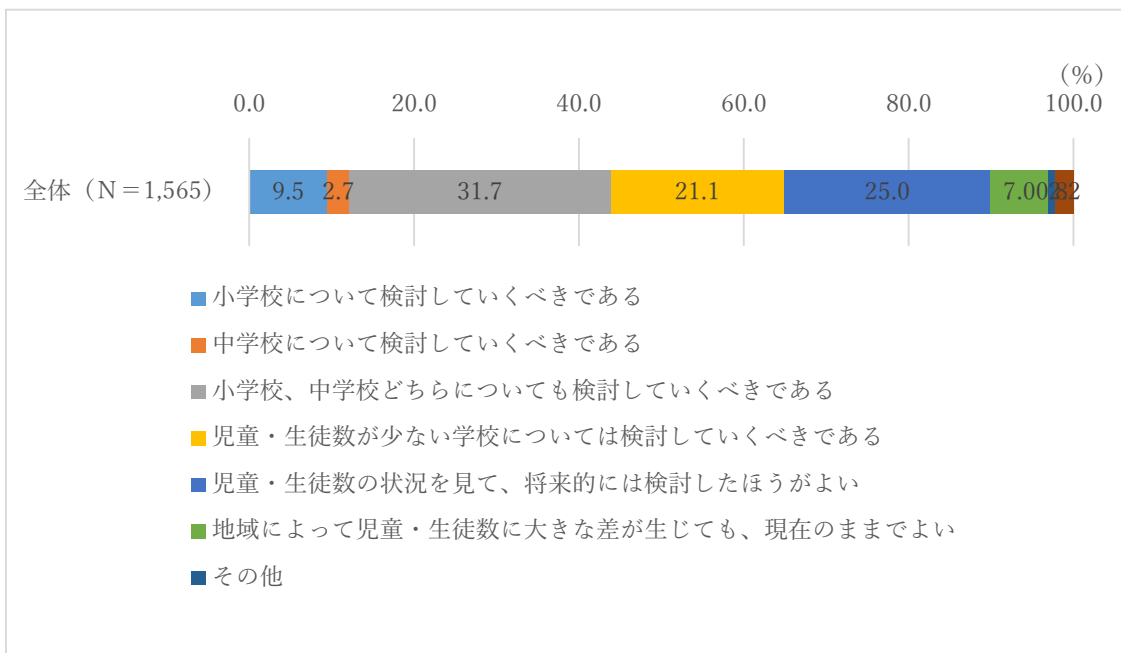
- ・先生に対する感謝の心と友達の大切さ。
- ・人間関係の形成の構築の場である。
- ・生活指導。
- ・生徒の自意識を向上させ、社会参加の重要性を学ぶ施設であること。
- ・進学指導。
- ・社会のルールを学習できる。あいさつ等。
- ・2,3,4は違うと思います。
- ・中学校に多くのことを求めすぎないこと。
- ・先生の意見を生徒に押し付けない。
- ・必須になっているクラブ活動の部活数を含めた選択肢がきちんと充実していること。

■今後の学校教育の在り方について【共通質問（全員お答えください）】

問 25. 今後さらに少子高齢化が進行する中、越前町として適正な学級数や児童・生徒数について検討していくべきだと思いますか。（一つに○）

1. 小学校について検討していくべきである
2. 中学校について検討していくべきである
3. 小学校、中学校どちらについても検討していくべきである
4. 児童・生徒数が少ない学校については検討していくべきである
5. 児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうがよい
6. 地域によって児童・生徒数に大きな差が生じても、現在のままでよい
7. その他（）

【回答】（全体）



今後さらに少子高齢化が進行する中、越前町として適正な学級数や児童・生徒数について検討していくべきかどうかについてみると、全体で「小学校・中学校どちらについても検討していくべきである」が 31.7%で最も高く、次いで「児童・生徒数の状況を見て、将来的には検討したほうがよい」25.0%、「児童・生徒数が少ない学校については検討していくべきである」21.1%となっています。

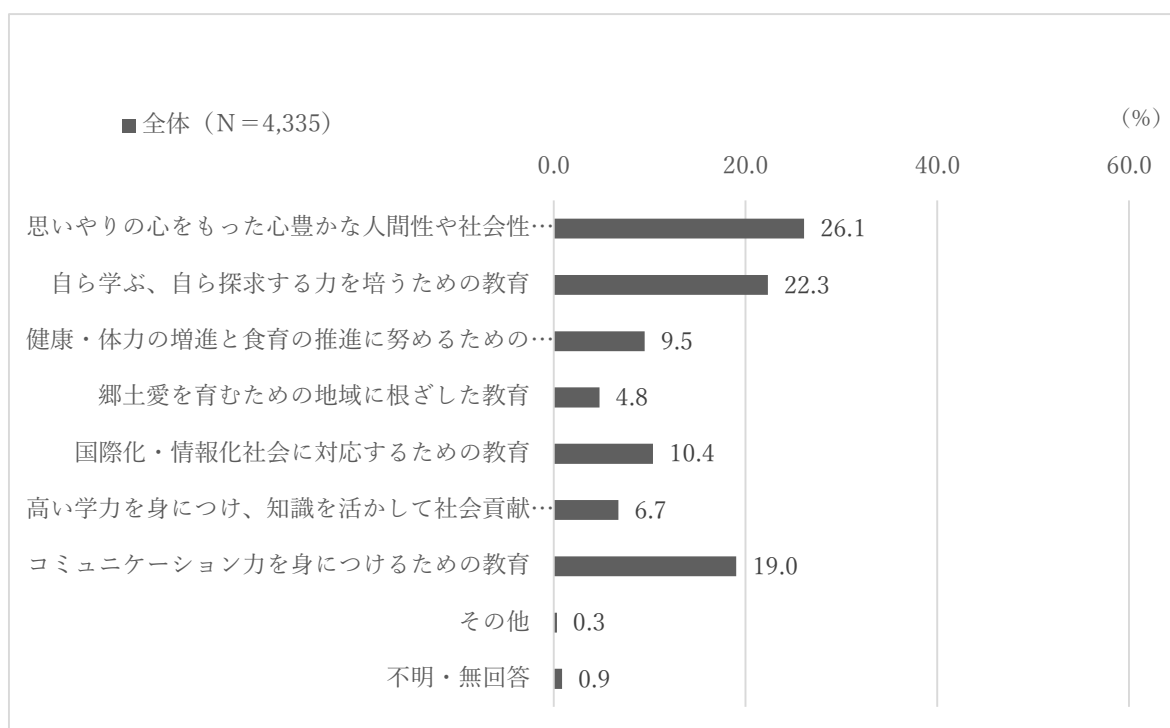
○その他の意見

- ・朝日地区の小学校を1つに合併。
- ・小学校は各地区(朝日・宮崎・越前・織田)で1校とする。中学校は、越前町で2校とする。
- ・特になし。
- ・根本的に越前町の人口増、就業増、子育て支援、住民誘致に力を入れるべき。学校を統合するかしないかの選択は、幅を狭めるし、目の前の問題回避ではない。
- ・児童生徒数の事ではなく、越前町に住みたいと思われる様な町づくりになれば少子化はないと思う。
- ・1学年5人以下の超小規模校についてのみ検討すべき。
- ・どうしたらいいでしょう。
- ・何とも言えない。良い面と悪い面があるため。
- ・同じ地区に2校ある地区を早く検討したほうが良いと思う。
- ・小学校も中学校も1つで良いと思う。
- ・早急に対応すべきだと思います。今後の生徒数を見込んで高校の合併はあれだけ早くまとまったのに、義務教育だからか小中学校の合併は全く進みませんが、いつまでこのままなのか？検討する時間なんてあるか？と思っています。
- ・糸生、常磐の統合。
- ・常磐小学校のように少なすぎるとその土地に住みたくなくなる人もいる。
- ・もともと生徒数が少ない学校ではなく、減っている学校について考えるべきだと思います。

問 26. 越前町として、どのような学校教育に力を入れるべきだと思いますか。
(三つまで○)

1. 思いやりの心をもった心豊かな人間性や社会性を育むための教育
2. 自ら学び、自ら探求する力を培うための教育
3. 健康・体力の増進と食育の推進に努めるための教育
4. 郷土愛を育むための地域に根ざした教育
5. 国際化・情報化社会に対応するための教育
6. 高い学力を身につけ、知識を生かして社会貢献するための教育
7. コミュニケーション力を身につけるための教育
8. その他 ()

【回答】(全体)



越前町として、どのような学校教育に力を入れるべきだと思うかについてみると、「思いやりの心をもった心豊かな人間性や社会性を育むための教育」が 26.1%で最も高く、次いで「自ら学び、自ら探求する力を培うための教育」22.3%、「コミュニケーション力を身につけるための教育」19.0%となっています。

○その他の意見

- ・個人を尊重し、個性を伸ばしてあげられるような教育。
- ・小さな集団に留まることのないよう多種多様性も知る為の教育。
- ・児童生徒のそれぞれの発達に向き合う対応や家庭との連携。
- ・子供が様々なことに興味、関心がもてるよう、幅広い体験的活動を多く含む教育。
- ・インクルーシブ教育。
- ・個人の能力に応じた選択できる教育。
- ・社会資源を活用した教育。
- ・もっといろいろなスポーツ（サッカー）なども取り入れてほしい。
- ・不登校児童に対しての積極的な関わりが欠けてる。
- ・ホッケーに力を！
- ・楽しさ、生きやすさ。
- ・周りと同じ意見や行動でなくてもよいという教育。
- ・生徒の自意識を向上させ、社会参加の重要性を学ぶ施設であること。
- ・進学指導。
- ・社会のルールを学習できる。あいさつ等。
- ・生徒の話をもっと聞くべき。

問 27. 越前町の学校教育の在り方につきまして、ご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。（自由回答）

- ・今回のアンケートの補足説明で他の学校の生徒数の少なさを目の当りにして正直びっくりしました。あまりにも少ない場合は、合併などの検討も子供たちのために必要なのではないかと思います。
- ・地元の越前町のことを知らないまま大きくなってしまっている。大人の自分も含め。泰澄大師のこと、田んぼ体験、大谷寺など。福井の核となる地元のことに、より触れる機会があると良いなと思います。
- ・虐待や暴力、いじめなど悲しい事例がおきないようにして欲しい。
中学校に関しては、生徒数が少ない所もありますが、越前町4か所に1校づ

つで良いと思います。ただ、常磐小学校は特別人数が少ないので、早めに朝日小学校に合併するといいいのにもと思います。スクールバス対応で。

- 常磐小学校 1 学年 1 人。自分の子供だったら絶対嫌。かわいそう。なぜ合併しないのか。越前町内の子供達の交流をもっと増やして欲しい。
- 約 8 年前に子どもの誕生を機に他市町から越前町(朝日地区)に移り住みました。登下校している中学生の子たちが、顔見知りでもないのに元気よくあいさつをしてくれることに、とても感動しました。今でも変わらないですね。簡単にできるようで、なかなかできないことだと思います。明るく、親切な町民性や学校教育があつてのことだろうなど、この町で子育てができていることを誇りに思っています。これからもこのままであつてほしいです。もう少し、先生方を増やしていただければ、お願いしたいです。一人一人を充分に見て頂ける環境になってくれたらと思っています。
- 常磐小学校の人数がこんなにも少ないのか！と驚きました。バス通学もあるのだから、朝日小学校と一緒にしてあげて欲しい。
- 距離的な問題はあると思うが、生徒数の少ない学校は、統合も検討した方がいいのではと思います。金銭的余裕も出るし、跡地の有効活用もできると思えます。給食センターも 1 つになるので、学校もどうなのかなと思っています。
- 福井や鯖江のように学校間の交流があるといいと思う。(体操発表会など)
- 児童数が少ない学校は、合併等の措置を検討しても良いと思う。
1 学年の児童数が多い学校は、補助の先生を置くなど、より生徒たちに目が行き届くようにすると良いのではないかと思う。
- 朝日にいますが、子供の数も多く、学習環境もよく、とても満足しています。ときわの子供の数が少ない学年などは、友人関係や保護者の仕事の負担が大きくなり、大変だと感じます。でも、家の近くに学校があるという事も大切なことですもんね。教育委員会の方達も、大変ですが、これからもよろしく願います。

- ・実家は、福井市です。同じ中学生という立場なのに、越前町の中学では条件が悪すぎです。子供たちの選択肢が少なすぎて、高校で越前町外に進学した時点で差が出来ています。出生率も低下しているのですが、今のままの状況では転校などいろいろな理由をつけて越前町の学校に進学させない人が増えると思います。学校に何の魅力もないけれど地元の決められた学校だから仕方なく通わせている人も多いです。
- ・保育所、小学校と親として感じたことは、自然や文化に触れる学習の時間をたくさん過ごしてきたと思います。他の市町村の父兄と話をすると、朝日町（越前町）での経験は今でも充分恵まれた環境だと思います。これからの小学校・中学校生活も充実した学習が出来ると思います。
- ・児童の少ない系生、常磐小学校などは、合併していった方がよいと思う。（中学校からではなく、小学校から同じの方がよいと思う。違いが大きすぎて、小さい学校の子は中学校に行ってから大変だと思う。）
- ・時代に合わせて新しい取り組みをされるのは大変素晴らしいと思います。しかし、大部分が古いまま。変わらなければ、全て中途半端な状態です。取り入れていくのであれば、環境や先生方の考え等も変えていった方がいいように思います。
- ・児童数が減少していく中で、学年の人数が少ない学校は特に町内の他の学校との交流する時間を作ったり、行事を共同で行ったりすると、子供や親にとっても良いのではないかと思います。学校の統合は仕方ない部分もあると思うが、通学時間が長くなったり、地区、地域との繋がりが少なくなってしまうと思うので、できればない方がよい。
- ・自分も朝日町で育ち、朝日東小・中学校と通っていました。ここで育ったことに嫌な思い出はありません。子供達にもここで育ってよかったと思える教育をお願いします。
- ・常磐小の生徒数は少なすぎる。先生に対する生徒数の割合に差があるのは良くない。（特に朝日小と比べて）

- 小中学校のスクールバスの利用を広げて、小規模は統合すべきだと思います。高校、大学と進学する子どもたちにとって、小学生から多人数の環境に慣れることが望ましいと思うからです。
- 朝日小学校は1クラスの人数が多く、きめ細やかな指導が出来ているのか不安。学力にしても差が出てしまいやすく、一人一人をきっちり教えて厳しく指導してもいいと思う。クラスに先生の補助の先生がいるが優しすぎだと思う。
- すぐにでも統合してもらいたい。
- 1年でも早く統合してもらいたいです。
- 朝日小と合併しないのか。
- 一学級が少なすぎる学校について、早急に検討すべきだと思う。
- 複式学級になるという噂を耳にしましたが、それでも良いので糸生小学校を存続させていただきたいです。中学校は朝日まで通わせるとして小学校の間は糸生地区の一員であるというふるさとへの愛着心を育むために地区ごとの小学校は必要だと思います。
- 様々な考え方や意見に触れられるよう小規模校同士で連携授業をしてくださることもありがたいですが、中学校で一緒になる小学校同士で子供同士が顔なじみになれるくらい年に何回か低学年のうちから連携授業をしたり、行事に招いたり、招かれたりして交流があると中学校に入ってからの人間関係の再構築が少しはスムーズになるかと思います。ホッケーをしていれば、自然とつながりができてくるだろうというだけではなく、学校としてのつながる、つなげる活動を意識してもらいたいです。
- 母校がなくなるのは、さみしいので小さな学校でも残してほしい。
- 少子高齢化児童減少と学校教育環境とが結びつくのか疑問がありますが、とにかく高い学力ばかりを求めて心が育っていかなければ、個人(自分)のことだけで周りに目を向け、地域社会を支えていこうという気持ちは持てないと思います。学力ももちろん大切ですが、とにかく心を育ててほしいと願います。

- ・少人数でもその地区を学べるメリットをいかし、近隣の学校との交流をもっている現在のままでよい。
- ・小規模ならではの上の学年の子が下の学年の子をよく見る、仲がよい、先生方の目が行き届くといったメリットの中、元気に学校生活を送っています。大変ありがたいことです。しかし、1組10人未満となるとグループ活動や人間関係において難しい部分（小学生の間に経験するだろうこと）があるのでは、とも思います。中学、高校で急に大人数の中に入った時のことが心配ではありません。学校再編など難しいことです。多様な意見を聞き、進めていっていただきたいです。その中でもそこで学ぶ子供のために大切な意見を尊重していただきたいです。
- ・統廃合については避けて通れないと思っています。しかし、伝統や歴史を重んじていては思い切ったことはできません。先人の意見は大切ですが、若い世代つまり現役の保護者の意見をしっかりと取り入れていただきたいと思っています。
- ・地域の特性を生かした教育。体験型の教育の充実。
- ・3人の子育てをして思うことは、越前町の学校教育はどのような面からも恵まれている。これから人口が減り、子どもの数が激減していくと思いますが、子供達がよい教育を受けられるよう、最も良い方向を皆で考えていく時期だと思っています。
- ・児童数が激減している昨今、学校の統廃合も視野にいれるべきと考えております。
- ・合併してほしい。
- ・中学校の部活動は越前町内の中学校合同での部活にしてほしい。どこも人数が足りない。また、好きな活動の選択肢が広がる。
- ・子供の数が少ないので仕方がないと思うが、部活の数が少ない。好きでもない部活を選択せざるを得ない状況。子供にアンケートをとるなどし、どのような部活だったら入りたいか子供の声を聞き、選択肢を考えてほしいと思います。

- ・中学校の合併を希望します。クラスは変わらない、したいスポーツはない現状では視野が狭いように感じます。
- ・ぜひとも中学校合併を求めます。部活など子供がしたいスポーツがありません。
- ・SS連携の実態を教えてください。宮崎小学校「洗心」宮崎中学校「鳥越」のような毎月発行される学校便りや学校生活などの情報をホームページで閲覧できるので、越前町の四地区それぞれの取り組みが知れてうれしく思います。
- ・少子化による児童数の問題は小中学校の学級数の問題ではなく、町そのものが消滅するかもしれないことだと思います。住民を増やす努力をしないと子供はいなくなるでしょう。各地域に学校は必ず必要だと思います。
- ・通学時間、距離も考えつつ、学校（特に中学校の統廃合は検討が必要。）新しい意見、考え、人間関係、社会性を中学校で経験させるべき
- ・中学校での部活の種類を増やしてほしいです。スポーツでしたら個人競技の部活がないので作ってほしいです。人数的に無理なら統合して中学校での生徒数が増え、新たな人間関係を築いていく練習をしてほしいとも思います。
- ・生徒数は減る一方のようですが、先生の数や学校、教育予算は減らさないようお願いしたいです。今まで通り豊かな環境のもと、のびのびと成長して欲しいと願ってます。
- ・小学校の間は子供たちも未熟なところがたくさんあり、友達との間にいろいろあります。一クラスしかない、ずっとその中で生活しないといけないのでよくない。さらに中学校も同じですから
- ・越前町に中学校が多すぎます。部活など子供がやりたい部がないため、さみしいです。なるべく早く中学校合併して欲しいです。できれば、一校無理ならば、二校でお願いします。
- ・宮崎小はいじめや様々な面つまずいた子供が、中学も人間が増えず、環境の変化がないので、やり直しができない。合併する勇気も子供を守るために大切である。

- ・特に中学校の生徒数が少なく、小学校のメンバーがそのままあがる形の為、部活も選択の余地なく、競争心の向上も少ないのではと今から中学へ進む子の親として心配しています。
- ・個々を大事にした細かい指導は十分なされていると思います。今後必要になってくるのはやはり団体力、大勢の中でいかに自分がふるまえるか、全体をみられるかという力だと思います。多少通学に時間がかかったり、不便になっても、大人数での集団生活をさせてあげたいです。
- ・1学年30人以上になったら、クラス分けしてほしい。1学年34人や35人は少し厳しいような気がします。ギリギリで仕方ない事だとは思いますが...
- ・中学の部活の選択の余地が少なく、環境もかわらないので、中学は丹生郡から出て大きな集団の中学に進学しようと思っている。
- ・子供が今後増える見込みがない以上、学校の統廃合は避けて通れないと思います。
- ・1学年の人数が少なく、毎年1クラスでクラス替えもありません。1学年、1クラス以上の人数を望みます。中学校では部活動の種類が少なすぎ、選択できる現状ではありません。また、種類が少ないうえに、人数も少なく、希望通りのことができません。合併を希望します。
- ・将来の越前町を担う子供の教育がどうあるべきか、その中で学校の役割は何か、その議論を踏まえて「適正な」学級数の検討をすべきだと思います。
- ・自然が多く、田舎であるという事をプラスに自覚し、他市町村と比べたり足並みをそろえようとするのではなく、越前町のスタイルであり続けられればよいのでは？と思います。そんな中だからこそ個々の想像力と表現力の土台を育てられ、将来的に幅広く可能性がひろがるのでは？
- ・各学校間の児童、生徒の交流が活発化するとよい。

- 越前町は少人数の子供達でのびのび育ってくれていると思います。この環境をそのままにし、学校以外の学習（ピアノ、習字、学習塾）などを充実させてほしいです。スポーツも子供が少なくチームができないなど困っているところもあるみたいなので、中学校の部活動など越前町の学校どこでも部活動のみ一緒にできたらいいと思います。
- 児童数、生徒数が減っても教育の質が下がらないように財政面において今後も努力を継続させていってほしい。
- 児童数が少なく、クラス替えがない。保育所から中学校まで同じメンバーで他との交流がすくない。高校に入学した後に、上手に他校からの生徒とやっていけるのか不安です。
- 学校の統廃合は待ったなし。地元の意見を聞く必要はあるというが、小さい集落の意見ばかり聞いていると未来永劫まで、小規模学校を存続することになる。町全体の意見を総合的な意見と認識して学校統廃合について判断していただきたいと思います。1学年の編成は原則2クラス以上でクラス替えができる人数が必要と考えます。
- 合併してほしい。
- 生徒数が少ないので、トラブルが起きてもクラス替えが出来ないことが問題だと思う。小さな世界の中でのいるように感じられる。
- これだけいろんな地域で学校再編に向けて動いているのに遅すぎる。中学生という多感な時期に1クラスで決まった上下関係の中、自分を変える機会もなく3年間過ごすことは、私にとって考えられない。人数が少なければ一人一人に目が行き届くかと言われると、決してそうとは言いきれない。それならば1クラスの人数を減らせばいいことだと思う。高校へ行って初めて新しい友達をつくる機会を持ちとまどうのはあたり前。
- 地元の中学校で野球をさせたいのに、上の子が違う中学校に行ってしまうから、人数がそろわないようです。野球はさせたいのに、地元の中学ではさせてあげれないというのは残念だし、選択に困ります。

- 生徒数の減少に伴い、中学校の部活動の種類が減る、部員不足で成り立たないなどの問題がありますが、そのことが原因で私立中学入学を志願したり、校区以外の学校へ進学する生徒も増えてきている今、いち早く対策をとるべきだと思います。
- 少ない児童数の利点もあるかと思いますが、不登校気味の子を持つ親としては辛い思いをずっとひきずってすごさねばならない環境や、強い子が多ければ弱い子はずっと辛い思いのまま、6年間すごさねばならないこともあるので地域性にもよるとは思いますが、クラスが1クラスである欠点もあると思っています。
- 各学年の子供の数が少なすぎて、やりたいスポーツ、部活動もできない。部活動も教えられない先生が顧問であったり、休みが多く、ゆるすぎる。そのため町外の学校を選択してほかの中学校へ通学する子供が増えている。もうちょっと部活動に力を入れてほしい。
- 生徒数が少ないことで先生の目は行き届きやすいが、学校を合併することにより、先生の人数も増やせる。もう少し生徒数が多い方が学習面、運動面でも活気づくと思う。部活の数も減り、やりたいスポーツができないため、より向上を目指す者は他町に行ってしまう。この時代の環境をもっと考えて頂きたい。高校に行って初めて社会性を学ぶのは遅い気がします。人数豊かな学校作りをお願い致します。(小学校5校、中学校2校にまとめるなど)
- 合併しろ！
- 子供はどの環境にあっても適応すると思います。人数が多いから対人関係やコミュニケーション力が高くなりません。安全に通学できる距離、「おはよう、おかえり」を誰とあいさつしているのか大人も子供もわかる関係性が良いです。無理に合併するのではなく、何かの行事だけ一緒にすれば良いと思います。
- 四ヶ浦小と城崎小の合併は早急に進めてほしいです。

- ・1年生の子供がいます。宿題で「先生、あのね」と先生に向けて聞いてほしい話を自由に書く交換日記がありましたが、とてもいい宿題だと思いました。これから導入される英語教育でも、自分で考えて表現する力を伸ばす教育を期待しています。それから、少子高齢化を子供と一緒に向き合うことが大事だと思います。高齢者福祉施設、保育園、障害者福祉施設などへも積極的に訪問し、豊かな人間性、社会性を育み、これからの未来を模索してほしいと思います。通学は、バスと徒歩ですが、1年生の時は嫌だと言って大変だったけど今では体力もつき楽しんで坂を歩いています。今後も続けていってほしい。又、子供たちがケガなく学校までバスと徒歩で行けているのも、先生方、地域の方々のおかげです。
- ・児童・生徒を第一に考えた学校や環境づくりをしてほしい。
- ・人数が少なく中学校では部活の種類も限られており、何事も選択できる機会が少ないことが残念に思います。
- ・越前地区はどんどん若者が街へ家を建て、お年寄りしかいない町になりつつあります。住みにくい町としてのイメージが強くなってきているように思います。しかし、越前地区は素晴らしい自慢できる所がたくさんあります。そういった、この越前地区にしかない特別な所をどんどん子供たちに気付いてほしい、学んでほしい。そして大人になり、この特別な場所を残さないと、また住んでくれるような学びができたらと期待しています。
- ・四小と城崎小の合併を早急にお願いします。城崎小のバス通学も再考ください。
- ・中学校の生徒数が年々減ってきている理由の一つに、市立、町外への中学校転入を安易に許可してしまう環境にあります。義務教育の上で、今一度自由選択できてしまう現状に目を向けるべきであると思います。将来が期待されている高校、大学まで道筋がある方は別です。
- ・中学校の部活動の激変のため、他中学校へ進級する生徒が増えてきており、さらに生徒数が減少してしまうことに対して考えるべきかと思われる。子供の力を見いだせずになっているのでは？

- 早く検討していかないと、スポーツ面において団体でできるのがない。個人でするやつしかない。だから、学校も越前町から出ていくんだと思います。
- 年々児童数が減少していく中で、早急に学校統合について協議が必要とされる。ただ城崎と四小が合併するとかの単純な事では問題解決にならないと思う。福井県は全国でも学力がトップレベル。同じ福井県内でも地域格差があると思う。教育は不平等ではいけない。子供たちがいろんな選択ができるようにしてほしい。
- 将来的には、四地区とも小中一貫でよいと思う。給食センターを一つにしたが、学校は今しばらくこのままで様子をみたい。
- 通学などの不便さなどは分かっている事なので、すくなくてできない、そろわないからできないという不便さがないのいいなと思います。通学などの不便さを乗り越えれば、子供たちの選択肢が増えるなら、協力したいです。
- 少ない学級で競争心がなく心配
- 小学校においては、クラスが1つしかない友達グループがずっと変わらない為、友達同士でトラブルがあるとかわいそう。また、担任する先生も質が落ちているのか、人数のわりには年々対応が不十分だと感じる。中学校においては、部活動の選択肢がなさすぎる。好きな部活がないのに無理に入部させられるのも考えものだ。また、登下校の際に家の周りに友達がいないと一人になる時間が長いので安全面を考えたうえで自転車通学、バス通学の範囲を広げてもらいたい。
- もっと競争心を持たせてほしい。自分で考え、自分でやってみること。学校側が子ども達や親（保護者）に対して過剰だと思う。先生がやさしすぎる。（甘い）同中学校区の小学校に関しては合併した方がメリットがあると思う。
- 織田に2つも小学校がある理由が分かりません。中学校で一緒になるのにどうしてなのか？ どうして合併しないのか？ どちらにしろ子供は減っていく一方なので早い段階で何か対策を練る必要があると思います。

- ・少子高齢化が進む中、学区中での子供の数が少なくなっている為、なかなか新たな人間関係を作る機会が少なくなっていると思う。また、子供の数が少なくなることにより部活動などの数・種類も限られてしまうように思う。越前町中の学校間で交流する機会があるとよいのではないかと思う。
- ・織田小と萩野小、どちらも生徒数少ないので早く合併すればよいと思う。運動会等の行事も競技も限られていてかわいそう。中学の部活動も加入が絶対にもかかわらず、選択肢が少なすぎる。入りたい部活がない。スポーツ少年団などで経験したスポーツをやりたいなどで町外の中学へ行く子も多く、地元の中学へ進学させるかどうか迷う。
- ・小学校・中学校両方においても児童が先生の目の届きやすい少人数制の学級を希望します。学習においても、子供たちの様子にも気づきやすく丁寧な指導が良いと思います。
- ・これから少子化が進む中、小学校から中学校までずっと1クラスしかないのは、これでいいのかなと思うことがあります。義務教育ではないとはいえ、越前町からの高校への交通手段をどうにかしてほしいです。バスだと交通費がかかる、送り迎えだと親の負担。小中よりも高校への方が今後不安です。
- ・少ない子供たち、それでも織田は2校に分かれているので、早く一緒にしてスポ少も選択できるようにした方がいいと思います。
- ・長男のクラスは9人で正直少ないと思います。中学校、高校とこれから進学していく中で急に多人数になりついていけるのか、コミュニケーションが上手くとれるか心配になります。織田、萩野が合併すれば1クラス~2クラスになりいろいろな子供同士ふれあい刺激をもらえるとと思います。少人数だと本当に気の合う友達がいるのかと思うとより多くいた方が自分に合った友達と楽しくすごせるとと思います。検討よろしくをお願いします

- 子供達にはいろんな経験をさせその中で将来に渡って続けられるスポーツや趣味をみつけてやりたい。現在の越前町ではその選択肢が少なすぎる。中学校の部活も昔に比べると極端に少なくなっている。そんな中、強制で無理に部活に入ったとしても無駄な時間がすぎるだけである。もっと選択肢を増やしてほしい。鯖江や武生、福井においてはバスケ、テニス、サッカーなど越前町には全くないスポーツが盛んに行われている。越前町に生まれたから視野の狭いスポーツしかできないというのは悲しい。すべての小学生、中学生に平等に経験ができる環境を作してほしい。今の環境ではすばらしい才能を持った子供たちを見過ごしてしまっていると思う。非常にもったいない気がする。
- 私は去年越前町に引っ越ししてきました。自然ゆたかな場所で子育てできる事、とても幸せです。小さい頃は自然で遊ぶ経験とが心の成長にもとてもいいそうです。自然豊かな小学校でほかの学校ではできない自然と触れ合う経験をたくさんしていただけたらうれしいです。いつもありがとうございます。
- 織田、萩野の小学校の児童数が少なく、児童同士のふれあいが狭く、中学生になった時のギャップが生じそうで不安。
- 小学校については登校のことを考えると再編することは難しいと思います。中学校は卒業後のことを考えると少しの人数で、狭いまま義務教育を終えるよりも多くの人数で競争させることも含めていろいろな経験をさせることが重要かと思います。なので、中学校を合併することについて推進すべきかと思います。
- 少ない生徒の学校は合併したらいいのになと思います。
- 少年野球をしてました。中学校でも野球部に入部したいと思いますが、人数が足りません。小学校では越前地区と合併しました。できれば中学校野球越前中とプレーしたいです。合併お願いします。
- 織田中学校での部活の減少についてももう少し考えてほしい。

- 四ヶ浦小学校から萩野小学校に転校させていただいたものです。転校ができて本当によかったと思っています。合併が進むと私たちのように転校もできなくなり、そのまま不登校になる可能性もあると思います。現状からすると合併なのでしょうが、私は子供のことを考えると逃げ道を残しておいてほしいと思います。
- 生徒数が一名というのは問題あると思う。やはり生徒数が少ないのはこれからいろいろな問題点がでてくると思います。
- 生徒数の少ない中学校もありますが、通学の事を考えると、現状越前町4つで分けるしかないのかなあ。しょうがないと思います。ただ常磐小学校は早いうちに朝日小学校のほうに来られるといいなあと思います。スクールバス対応で。
- 小学校、中学校とも数が多すぎる
- 常磐小学校の少人数だからこそみんながリーダー、役割をもち、責任感を育てられる。環境がいいと思うので、残してほしいです。
- 先生方の勉強の指導方法、教え方、生徒との相性など違いがあることを利用して、自分に合う先生の授業を受けられるようにするなど、工夫してもっと勉強に力を入れた学校にしていくと、他市町村からも転入してもらえるような町になれるのでは。特に特長がないと思う。エッセイ、小論文を書く専門のクラスを小学校から取り入れてほしい。子供は協調性ばかり要求されて、多様な考えやあり方にふれることなどできていないと思います。
- 全国平均より早いスピードで少子高齢化が進んでいるとの認識の中でのこのようなアンケートは遅すぎると思うし、もっと以前から検討をすべき課題であったと思う。小、中と一部ずつアンケート用紙を持って帰っているので、そこも分けて配布すべきではないかと思う。高齢者にばかり越前町は配慮しているように感じる。もっと未来ある子供に意識を早く向けてほしい。もっと越前町は子供にやさしい町だと言わせてほしい。

- 今の1クラスの人数が多すぎるとは思わないが、少人数の学校が町全体にあることを知り少人数のほうが学力、スポーツなど一人ひとりにあった指導がきめ細やかにできるのではないかと思う。体育祭や文化祭など大きな行事をするとき、少人数の学校は多人数の学校と合同で行事をする方法はいかかですかと思います。
- 常磐小のみんなが仲良く、みんなが役割を持ち、責任やリーダーシップを育てられる環境がいいと思い、ぜひ残してほしいと思います。
- 生徒数が少ない学校については、多い学校に統合することを考えるべきだと思う。
- 三つの小学校を早く一つになってほしい。せめて常磐と朝日を合併してほしい。
- 小中学校の統合に関しては、時代の流れに合わせた変化も大事だとは思いますが、学校は地域に密着したものなので、まずは地域で話し合ってもらい、要望のあった地域の学校から統合の検討を始めたら良いかと思います。
- 不登校の子供たちも学校に通えるようになる工夫はないのでしょうか。
- 小学校区では、各学年で1クラスや複式学級を実施している学校は、今すぐにも統廃合すべきだと考えます。実際、常磐小学校・萩野小学校は、朝日小学校・織田小学校と距離的にも近く、通学に支障があるとは言いがたく、統廃合を拒む理由などないと思いますが、適切な判断が下されることを期待しています。
- 1学年の人数が少なく、毎年1クラスでクラス替えもありません。1学年1クラス以上の人数を望みます。中学校では、部活動の種類が少なすぎ、選択できる現状ではありません。また種類が少ないうえに、1つの部活の人数も少なく、希望が全くかないません。学校合併を希望します。
- 越前町内で自分の学校にない部活に参加することができるようにする。

- ・部活（スポーツ）のために町外の中学に進学する生徒が多い。やりたい部活があっても人数不足のため、思うように活動できず、残った子どもの士気の低下にもつながっている。地元だから通うのではなく、選択の基準が変わってきている。その辺りも踏まえて、今後の中学校の在り方を検討してほしい。できるだけ地元に残ってもらえるような中学校にしてほしい。
- ・とうとうこういった内容のアンケートが来てしまいました。地域の中で児童生徒の教育をいかに保障していくか大切なことだと思います。小さな学校は小さいなりの良さがありますが、将来社会の中で生きていくために、ある程度の集団生活は経験していくべきだと思います。教科の先生の確保、養教の確保も大切だと思います。
- ・学校教育のあり方を問うなら、ぜひ今保育園に通っている親にも聞くべき。正直、再編されるとしても、聞かれた我が家は関係なく、無責任になる。今の乳幼児の保ゴ者の意見をぜひ聞いてほしい。
- ・先生が目が一人一人に行き届くクラスの人数としてはいい点かもしれないが、学校同志の交流事業では、さみしく感じる。子供もそう感じている。子供の数を増やすことは無理だと思う。ただ広い空きの多い教室の活用法、もしくは統廃合を検討すべき。学校ではなく高齢者施設として活用してほしい。
- ・当地区に限った話かもしれませんが、同じ環境、友人関係がずっと幼少期から続く為、一度関係が崩れると本人には辛い環境になるのかもしれない。親密さは少なければ少ないほど増すだろうが、心機一転となる機会は高校まで訪れない…。誰もが仲良く絆が強く通いあっているのが理想だが、多感な時期でもあり、ささいなことがトラブルになりがちなので、学級単位が少なくなるのも困りものなのかと思う。
- ・子供の減少により、同級生が少ない、部活の存続も危うい等いろんな現状をふまえて、どうなっていくのか不安である。近隣の学校と合併することを望むわけではないが、スポーツにおいても勉強においても他地域の子達よりも遅れをとるのではないかと！？また、少人数だからこそ先生の質も求めたい！「少人数だから生徒一人ひとりに先生が目が届きやすいだろう！」と言われがちだが、決してそうとは限らない現状がある！
- ・小中学校を一緒にするとよい。部活も一緒に見たり、行える機会にもなる。今の学校が辛い時に、他の学校に行ける環境を残しておいてほしい。

- ・学校の統合を進め、公務員の削減を図るとともに教育環境の効率化を目指してほしい。また、国際化が進む現状を鑑みて実用英会話等の教育に力を入れてほしい。
- ・越前町に魅力があり、若い世代の夫婦が越前町に住みたいと思えば、児童生徒の数が上がるのではないのでしょうか。少子高齢化だからしょうがないと、このアンケートを読んでいるとそう思うのですが…!?これは、役所・教育委員会の無能な人が多いからどんどん子供の人数が減っているだけではないでしょうか!人数のわりに部活動が多くこの先心配です。部活は減ったが野球・ホッケーに人数がいる。
- ・小学校・中学校とも合併を進め、子供たちが楽しく学校生活を送れるようにするとともに合理的な運営をすべきだと思います。
- ・合併等検討すべき。小6、中3の担任は、経験豊かな教師になってほしい。
- ・小学校・中学校とも合併を進め、子供たちが楽しく学校生活を送れるようにするとともに、合理的な運営をすべきだと思います。
- ・過疎化が進み、少子化、1クラスの人数も少ない。将来的に越前町は学校数を少なくしなければいけないと思う。中学は部活を選ばず、校外部に所属するか町外に出るしかない。校外部は学校とは無関係なので成績を残しても高校への内申書には書けないので、やりたいこともできない。高校へのアクセスもこの先悩みの種です。通学補助で金銭面はカバーしてもらえることは聞いています。
- ・中学校の部活動の種類が大変少ないと思う。生徒数に準じてか中学校によっては多いところもあるが、少ない学校では子供たちに選択肢がなく困る。運動部に重きを置いている傾向が見受けられるので、運動が苦手だったり、体質的に厳しい子のために、文化部も充実させ、様々な角度から部活動のサポートを図ってほしい。(写真部・新聞部など) 毎日の部活動を意欲的に取り組み、子供自身に達成感等が持てる3年間であってほしい。

- ・小学校は地域との密着感が濃すぎる様に思う。小学校の行事であるのに、地域・地区から協賛金をいただいているので…との理由で学校だけで判断できず、結果、他の学校と比べて非常に判断も遅く対応も固い。小学校の行事は、どんなに生徒数が少なくてもそれに対応したイベントとして、小学校のみで行事を独自で確立してほしい。役員の負担も大きく大変である。地元で育っている者（保護者や先生）だけが楽しく楽ができて把握し動きやすいという現状は、すぐにでも改善すべき。
- ・せっかくのド田舎なのに課外授業が少なくないですか。
地域、地区にとらわれず、通うことのできる学校があると良いと思う。越前町全体で学校の在り方を考えるべき。少人数だと先生が目が行き届くかもしれないが、競う相手が少ないのは本人のモチベーションが上がらないと思う。
- ・時代の変化と共に学校教育環境の見直しも必要です。今回のアンケートの様に町民広く意見を参考にされ、発展を望みます。
- ・朝日地区の小学校は1つにした方が良いと思います。
- ・少ない。小中学校で合併して、少しでも多くの子供同士で、触れ合う環境づくりをお願いしたい。
- ・越前町の小学校の統一を早く望んでいます。2クラス以上は必要だと思います。
- ・小学校は旧越前町の4つの地域でひとつでいいと思います。
- ・質の高い教育を目指して頂きたい。
意見を参考にして学校教育に頑張ってください。
個々の持ち合わせている才能を引き出す教育を見に付けて指導するといいと思います。

- ・常磐小の廃校・統合が以前より話題に上がるが、皆、廃校か否かというのみ。
この小学校は、地域に密着している良さがあるので、是非人数の多い小学校から希望者を受け入れてはどうか。少数が良いと感じている。親子祭や今の小学校に違和感のある子はいると思う。体験して入るとか、方法はあると思う。給食ですが、化学調味料・添加物を一切入れない地産地消のはできませんか。他県で実行していると聞きました。子供の心の問題やいじめ、不登校、学習意欲の低下などの問題が改善されたそうです。心＝体です。牛乳の廃止も検討し、実行して欲しいです。牛乳は今、骨を弱くするという事は周知の事実。にも拘わらず続けて子供に飲ませているのはなぜでしょう。
- ・スクールバスは今後もお願いしたい。生徒数が少ない学校には、良い所がたくさんある。再編時には良い所は継続をお願いします。
- ・人数が少ない学校は他とくつついた方が良く思う。(常磐・糸生・萩野など)
但し、今回のアンケートでは、人数等の規模の違いが、子供たちにどのような影響を与えているか分からないため、“小”人数校の方が良い結果が出ている場合は、現状でもよいと思う。
人数が少ないからこそできる教育をという視点を積極的に持ち、未来の越前町を支える子どもたちを育ててほしい。
- ・越前町の強みを出せるような教育をしてほしい。(他)市の児童にこれは負けないと自信を持てるように。(高校に入学する際)大変だとは思いますが、何卒よろしく願いいたします。
- ・小学校は、四地区それぞれの地位の特色を生かした教育を進めるためにも各地区1校とする。学校が統合でなくなれば、その地区は益々過疎化が進む。少子化対策を早急に推し進めるべきである。出生率の上昇、子育て環境の改善を図るための施策を他市町に先駆けて実施できればよいのだが。
- ・各学校の交流する機会をもって、漁業のこと、農業のことを体験してお互いに学び合う。生徒・児童の少ない所は、統合するなどしていろいろな人間関係が持てることが望ましいと感じる。

- 少子化だから学校によって児童数が減少することが、悪い事ばかりではないと思います。少ないからこそ、先生が子供達一人一人に向き合えますし、少ないからこそ学校に対して愛着が強くなるような気がします。メリット・デメリットどちらもありますし。少子化を改善するのであれば、越前町全体としてもっと考えることがあると思います。少子化＝教育環境ではないと思います。予算が厳しいのであれば、統合ならわかるのですが。
- あまりに少ない生徒数だと集団で身につくことや学べることが出来ませんし、そういったスポーツに触れることもできないのはかわいそうなので、小・中学校どちらも合併など視野に入れ考慮することも必要かと思います。
- 「学校は考える力を養う」所で、生徒数の多少は子供たちが受ける学校教育には直接関係はない。所在地は子供も親も近い方が良いに決まった話。越前町の小中校の統廃合は遠くから通う子供達に田舎の不便さを植え付け、地域にとって将来本当に貴重な若者の地域離れを招く要因となる。
- 幼稚園なし、保育園の選択の余地がないのであれば、保育園での教育（体操、英語など）の充実を自治体が支援する等魅力向上すべし。越前町の自然環境は、子育てするうえで非常に魅力的。（実家近い。海近い。山近い。最高!）ただ、職場から遠いし、百歩譲って越前町で子育てしても、生徒数少なすぎ、いつ合併するかわからない。（通うのが遠くなるかも）状況では考えるのも難しい。確かに少人数制は魅力的。小学校でも中学校でもプラスアルファの授業や活動ができるようにすれば良いのでは。